

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	73		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・奨励費等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・火災費				
支払内容	8/7 団管内視察交通費 3名分				
支払金額	1,961円	按分率	100%	計上額	1,961円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙参照</p>					

(調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・事務費)

支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	支払額 (円)	支 払 先	使 途 及 び 内 容	備 考
	R2.8.7	666	山口 勝	団管内視察(自宅⇔府庁) 自動車[自宅(伏見区)~京都府庁]往復 ガソリン代 18km×37円=666	往復
	R2.8.7	740	林 正樹	団管内視察(自宅⇔府庁) 自動車[自宅(山科区)~京都府庁]往復 ガソリン代 20km×37円=740円	往復
	R2.8.7	555	小鍛冶義広	団管内視察(自宅⇔府庁) 自動車[自宅(南区)~京都府庁]往復 ガソリン代 15km×37円=555	往復
計		1,961			

上記のとおり相違ないことを証明します。

R2年8月7日

会派・議員名 公明党京都府議会議員団

団 長 林 正 樹

- 1 使途項目ごとに作成し、会計帳簿の整理番号順に記載してください。
- 2 1行程ごと又は1日ごとに作成してください。
- 3 支払証明書の対象は、ア 自動券売機で購入する切符代(特急料金、座席指定料金等運賃の他に特別の費用が伴うものを除く。)及び路線バス運賃、イ ICOCA等の交通系ICカードで乗車した場合の運賃(アと同範囲のものに限る。)、ウ ガソリン代で距離数により計上する場合(1km:37円)です。
- 4 領収書貼付用紙に添付して提出してください。なお、按分により政務活動費の支出を行った場合には、領収書貼付用紙の所定の欄に按分に係る必要事項を記載してください。

公明党京都府議会議員団 管内調査日程

月日	発着地	発時刻	着時刻	摘要
令和2年8月7日 (金)				
	議会棟集合		15時30分	
				(徒歩)
	京都府災害 ボランティアセンター 京都府京都市中京区竹屋町通 烏丸東入ル清水町375番地 府立総合社会福祉会館5階 (ハートピア京都)	17:30	16:00	◆活動概要・成果と課題・今後の取組について
			(徒歩)	

公明党京都府議会議員団 管内視察参加者名簿(8月7日)

氏 名	選 挙 区	備 考
山 口 勝	伏見区	山口号(往復)
林 正 樹	山科区	林号(往復)
小鍛治 義 広	南区	小鍛治号(往復)



社会福祉法人 京都府社会福祉協議会

常務理事

余田正典

(京都府奥富ボランチャイアセンター 代表)

京都府福祉人材・研修センター (http://kyofukshakyo.or.jp)
ヒューマンセンター (h-human@kyofukshakyo.or.jp)

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375
京都府立総合社会福祉会館5階 (0-1127本館)

電話: 075-252-6391 Fax: 075-252-6310
E-mail: ie-yodan@kyofukshakyo.or.jp URL: http://www.kyofukshakyo.or.jp



京都府災害ボランティアセンター

社会福祉法人 京都府社会福祉協議会
本部 地域福祉・ボランティア振興課

あずま

東直美

専任職員

T 604-0874

京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375
ハートピア京都 (府立総合社会福祉会館) 5F

TEL: (075) 254-8815

FAX: (075) 252-6310

E-mail: r-azuma@kyofukshakyo.or.jp

京都府災害ボランティアセンター

／官民協働の常設型災害ボランティアセンター

1

常にある災害ボランティアセンター（平常時からある）

行政、社会福祉法人、NPO、ボランティア、企業等が一緒のテーブルにつくこと

設立に至る経緯

平成16年10月 台風23号による水害（京都府北部）不眠不休の活動。
全国から災害ボランティアが駆け付けた。



<反省と教訓>

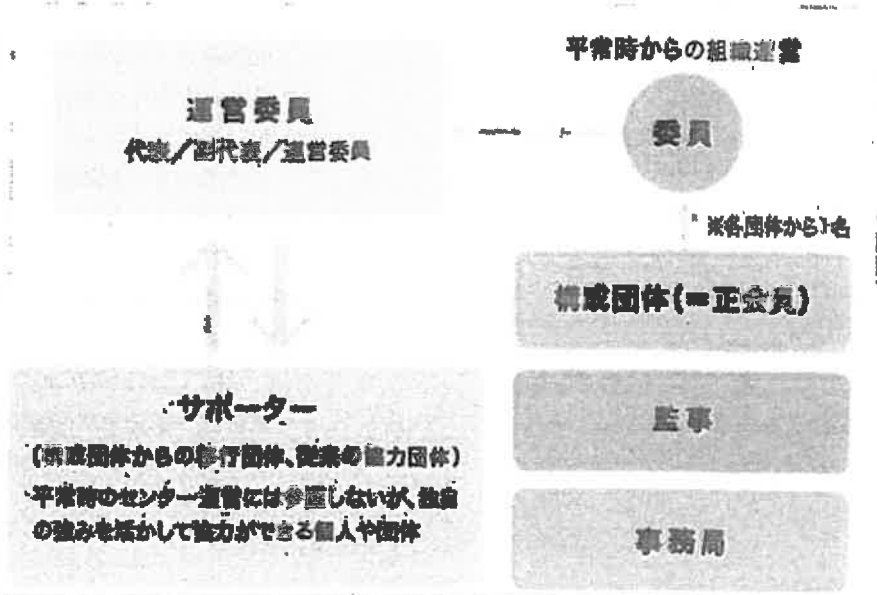
- ①災害に備えられていたか？
- ②様々な団体と連携がとれていたか？

平成17年5月設立
当時21団体

現在：正会員 30団体
賛助会 27団体

京都府災害ボランティアセンター組織図

2



3 京都府災害ボランティアセンター（正会員）30団体

京大文学部現職運営委員選出団体

- ・ 綾部市災害ボランティアセンター
- ・ 宇治市災害ボランティアセンター
- ・ 京都府市町村社会福祉協議会連合会
- ・ (社福) 京都府社会福祉協議会【代表】
- ・ 京都府
- ・ (一財) 京都ユースホステル協会
- ・ 亀岡市災害ボランティアセンター
- ・ 浄土真宗本願寺派
- ・ 赤十字レスキューチェーン
- ・ 福知山市災害ボランティアセンター
- ・ 京田辺市災害ボランティアセンター
- ・ 舞鶴災害ボランティアセンター
- ・ 久御山町災害ボランティアセンター
- ・ (特非) きょうとNPOセンター
- ・ 京都府建築士会
- ・ 井手町災害ボランティアネットワーク連絡会
- ・ 京都府男女共同参画センター
- ・ 京都府青少年ゆめネットワーク
- ・ 京都府生活協同組合連合会【副代表】
- ・ (一社) 京都ボランティア協会
- ・ (公財) 京都YMCA
- ・ (公財) 日本青年会議所京都ブロック協議会
- ・ 精華町災害ボランティアセンター
- ・ 宇治田原町災害ボランティアセンター
- ・ 木津川市災害ボランティアセンター
- ・ 城陽市災害ボランティアセンター推進協議会
- ・ 長岡京市災害ボランティアセンター
- ・ (社福) 京丹波町社会福祉協議会
- ・ 京都災ボラバンク様
- ・ 京都コミュニティ研究所【副代表】

4 京都府災害ボランティアセンター（サポーター）27団体

- ・ (公財) 京都国際センター
- ・ 京都サイクリング協会
- ・ 京都府電気工事工業協同組合
- ・ (株) 都市不動産鑑定所
- ・ 無学寺
- ・ 三彩工房 (株)
- ・ (株) きかんしコム
- ・ (株) アグティ
- ・ 市民防災塾
- ・ (株) DIY STYLE
- ・ 京都BBQ協会
- ・ (株) ウィングスマルコー
- ・ (株) 京都リビング新聞社
- ・ 5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会
- ・ ユース21京都
- ・ 京都府レクリエーション協会
- ・ 日本赤十字社京都府支部
- ・ BONZEくらぶ
- ・ スイポーズ (水防普及団体)
- ・ 京滋ヤクルト販売 (株)
- ・ サガレンタリース (株)
- ・ 近畿オービス (株)
- ・ 日栄無線 (株)
- ・ (株) エスアールエム
- ・ 京都ボランティア学習実践研究会
- ・ 近畿青年海上大学京都府同窓会
- ・ A~GAIN

研修プログラム

5

研修種別	講習目的
①初動支援研修 (フォローアップ研修)	府災害ボランティアセンターとして、初動支援を検討する際、被災地に先遣隊を派遣する。その際、先遣隊に必要な心構え、知識、能力等を醸成する。
②防災人(ぼうさいびと)養成講座	自治会等地域防災において、中心的な役割を果たす人材に対して、自治会等地域における防災活動の重要性や、災害時における地域、災害ボランティア、行政など、「自助、共助、公助」についての知識を醸成する。
③地域災害リエゾン(連絡員)養成講座	自治会等地域防災において、中心的な役割を果たす人材に対して、自治会等地域における災害ボランティアの受入や地域における平素からの減災普及についての知識・技能を醸成する。
④京都災害ボランティアLO(調整員)養成講座	社協、災害ボランティア関係団体、行政職員(非常時専任職員)等、災害時において災害ボランティアと行政、社協の連絡任務を行う人材育成。
⑤災害ボランティア部門別講座/トップセミナー	京都府災害ボランティアセンターや市町村災害ボランティアセンターで部門スタッフを担う人材(候補者含む)、センター長に必要な知識技能を醸成する。

6

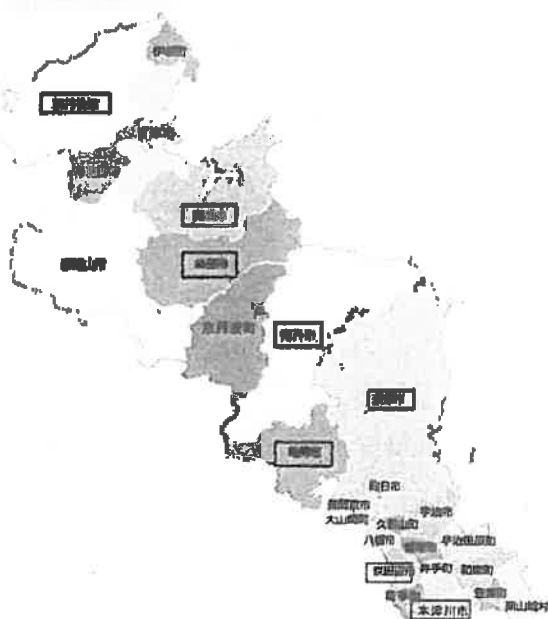
京都府内 災害ボランティアセンター 設置・協定 作成状況

(京都市を除く 令和2年8月1日現在)

平成27年度、府内全市町村に災害ボランティアセンター設置(常設型・協定型)を完了。
全国初の取り組みとなる。

No	市町村名	常設(設置日)	協定(日)
1	福知山市	常設(平成18年)	平成29年
2	舞鶴市	常設(平成26年5月15日)	
3	鞍馬市	常設(平成22年)	
4	宇治市	常設(平成20年3月)	平成27年1月14日
5	古川市		平成27年4月1日
6	池田市	常設(平成24年9月1日)	
7	城陽市	常設(平成27年7月2日)	平成27年7月2日
8	向日市		平成27年3月31日
9	長岡京市	常設(平成27年7月7日)	平成27年7月7日
10	八幡市	常設(平成27年10月)	平成29年4月1日
11	京田辺市	常設(平成26年9月24日)	
12	京丹後市		平成19年5月29日
13	南丹市		平成24年3月29日
14	木津川市	常設(平成27年6月4日)	平成27年3月20日
15	大山崎町	常設(平成28年3月28日)	平成28年1月14日
16	久御山町	常設(平成29年3月7日)	平成27年9月15日
17	井手町	常設(平成23年)	平成27年3月16日
18	宇治田原町	常設(平成25年4月1日)	平成26年9月1日
19	斑鳩町		平成27年8月5日
20	和束町		平成27年3月10日
21	精華町	常設(平成20年10月)	
22	福山城村		平成27年4月6日
23	京丹波町		平成26年8月28日
24	伊根町		平成27年7月30日
25	与野野町	常設(平成28年4月1日)	平成28年1月1日

7 京都府災害ボランティアセンター資機材倉庫（8ヶ所）

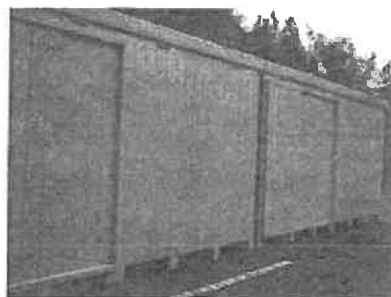


＜北部エリア＞

- ・舞鶴市倉庫
- ・綾部市倉庫
- ・京丹後市倉庫

＜南部エリア＞

- ・京田辺市倉庫
- ・木津川市倉庫



＜中部エリア＞

- ・亀岡市倉庫
- ・南丹市倉庫
- ・ハートピア京都

8 防災倉庫設置に係る諸条件について

- (1) 24時間365日開設している（福祉）事業所であること

（いつ災害が発生するかわかりませんので、どのタイミングでも資機材の出し入れが出来ること）

- (2) 災害時、浸水、土砂災害等の被害が比較的発生しない場所であること

- (3) 大型トラックが搬入・搬出できる動線が確保できること

- (4) 倉庫設置に係る土地を無償提供頂けること

- (5) 平常時は鍵を保有して頂けること。

平成30年7月豪雨 京都府災害V.C初動の動き

9

7月5日(木) 府内市町村社協に「第一報大雨による被害状況調査票」を送付し状況を把握。

7月6日(金) 府内市町村社協に「第二報大雨による被害状況調査票」を送付し状況を把握。

被害を一部で確認後夜間に大雨が降り、各地で被害が甚大化

7月7日(土) 府社協課長以上及び地域福祉・ボランティア振興課

(府災害V.C専任職員)に参集命令。ハートピア京都にて状況確認を開始。

①京都府災害V.C初動支援登録チームに連絡

(7月9日から13日まで被災地域で初動支援に従事)

②京都府災害V.C運営委員会の開催を決定

(7月8日に開催⇒ボランティアバスの運行決定⇒京都府と調整開始)

③ボランティア活動を支援する資機材の数量の確認

④日曜日以降の支援体制や今後の方針を確認

7月8日(日) 福知山市、綾部市に職員を派遣し状況確認及び現地支援

7月9日(月) 舞鶴市に職員を派遣し状況確認及び現地支援

7月10日(火) 宮津市、京丹波町に職員を派遣し状況確認及び現地支援

平成30年7月豪雨

10

京都府災害V.Cの取組内容について

(1) 初動支援チーム等の職員派遣

各地域の被災状況の把握及び現地災害V.Cの運営支援を目的として、初動支援チーム登録者及び職員を派遣した。

日数及び人数：15日間 延べ193名

期間：平成30年7月9日(月)～7月23日(月)

派遣先：福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町

(2) ボランティアバスの運行について

○運行期間：平成30年7月14日（土）～7月16日（月・祝）

平成30年7月21日（土）～7月22日（日）

○運行先：福知山市、綾部市、宮津市の各災害VC

○参加状況：15台 445名の参加

日時	台数	ボランティア参加者数
7月14日（土）	3台（福知山1台、綾部1台、宮津1台）	99名（福知山30名、綾部35名、宮津34名）
7月15日（日）	3台（綾部1台、宮津2台）	96名（福知山32名、宮津64名）
7月16日（月・祝）	3台（福知山1台、宮津2台）	94名（福知山市30名、宮津64名）
7月21日（土）	3台（綾部3台）	79名（綾部79名）
7月22日（日）	3台（綾部3台）	77名（綾部77名）

(3) 資機材支援について

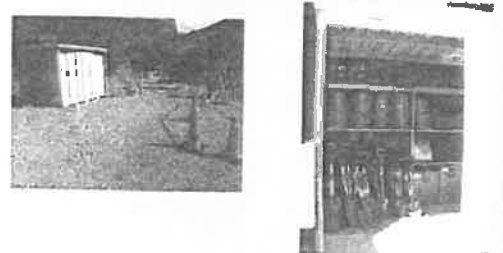
京都府内5ヶ所の倉庫から各災害VCの要請に応じ、資機材を搬送した。（現在7ヶ所）

府内倉庫	搬送先
京丹後市倉庫	宮津市災害ボランティアセンター
綾部市倉庫	福知山市災害ボランティアセンター 綾部市災害ボランティアセンター 京丹波町災害ボランティアセンター
南丹市倉庫	福知山市災害ボランティアセンター 舞鶴市災害ボランティアセンター
亀岡市倉庫	福知山市災害ボランティアセンター 京丹波町災害ボランティアセンター
京田辺市倉庫	福知山市災害ボランティアセンター

綾部市：松寿苑の様子



亀岡市：友愛園の様子



13

(4) ボランティア活動サポート募金について

○募集期間：平成30年7月9日～8月31日

○収集額：629,086円（個人22名・団体13）

○使 用：舞鶴市に防災倉庫を設置

北部水害に係る広域支援拠点の1つとして位置づけ

★1月29日（火）

舞鶴市防災倉庫開設式を開催



平成30年7月豪雨における京都府内被災地 ボランティア活動について

14

市町村災害ボランティアセンターでのボランティア延べ活動者数
合計：4,184人 活動件数380件

(内訳)

(福知山市) 活動者974人 / 件数120件

(綾部市) 活動者1,679人 / 件数84件

(舞鶴市) 活動者344人 / 件数70件

(宮津市) 活動者951人 / 件数70件

(亀岡市) 活動者17人 / 件数3件

(京丹波町) 活動者数163人 / 件数28件

(与謝野町) 活動者数56人 / 件数5件



令和元年台風19号における被災地活動内容

<先遣隊派遣：福島県（福島県社協・郡山市社協・いわき市社協）>

日程：10月24日（木）～25日（金） 2日間

<ボランティアバス派遣> 5回 合計 118名を派遣

第1回 11月1日（金）～4日（月） 【活動日：2日】

第2回 11月8日（金）～11日（月） 【 " 】

第3回 11月15日（金）～18日（月） 【 " 】

第4回 11月22日（金）～25日（月） 【 " 】

第5回 11月29日（金）～12月2日（月） 【 " 】

・活動先 福島県（郡山市・いわき市／家屋の泥出し、廃棄物分別、傾聴など）

・プログラム

1日目：金曜日（夜 21時）京都駅出発→（翌朝）現地到着

2日目：土曜日 活動1日目 夜はホテルにて宿泊

3日目：日曜日 活動2日目 →（夕方）現地出発

4日目：月曜日（朝 6時頃）京都着、解散

先遣隊の派遣

日程：10月24日（木）～25日（金）

派遣者：3名（事務局1、京都府職員1、構成団体1）

※10月15日、21日、25日 京都府災害VC緊急正副代表者会議

派遣先の都道府県やボランティアバス派遣見込の決定

①京都府【関西広域連合】のカウンターパートの県

②近畿ブロックの社会福祉協議会が派遣する県（郡山市）

目的：福島県内被害状況の確認やボランティアバス受入の可能性について

11月2日～4日の3連休での受入についての確認
（バス2台 最大40人を想定）

郡山市

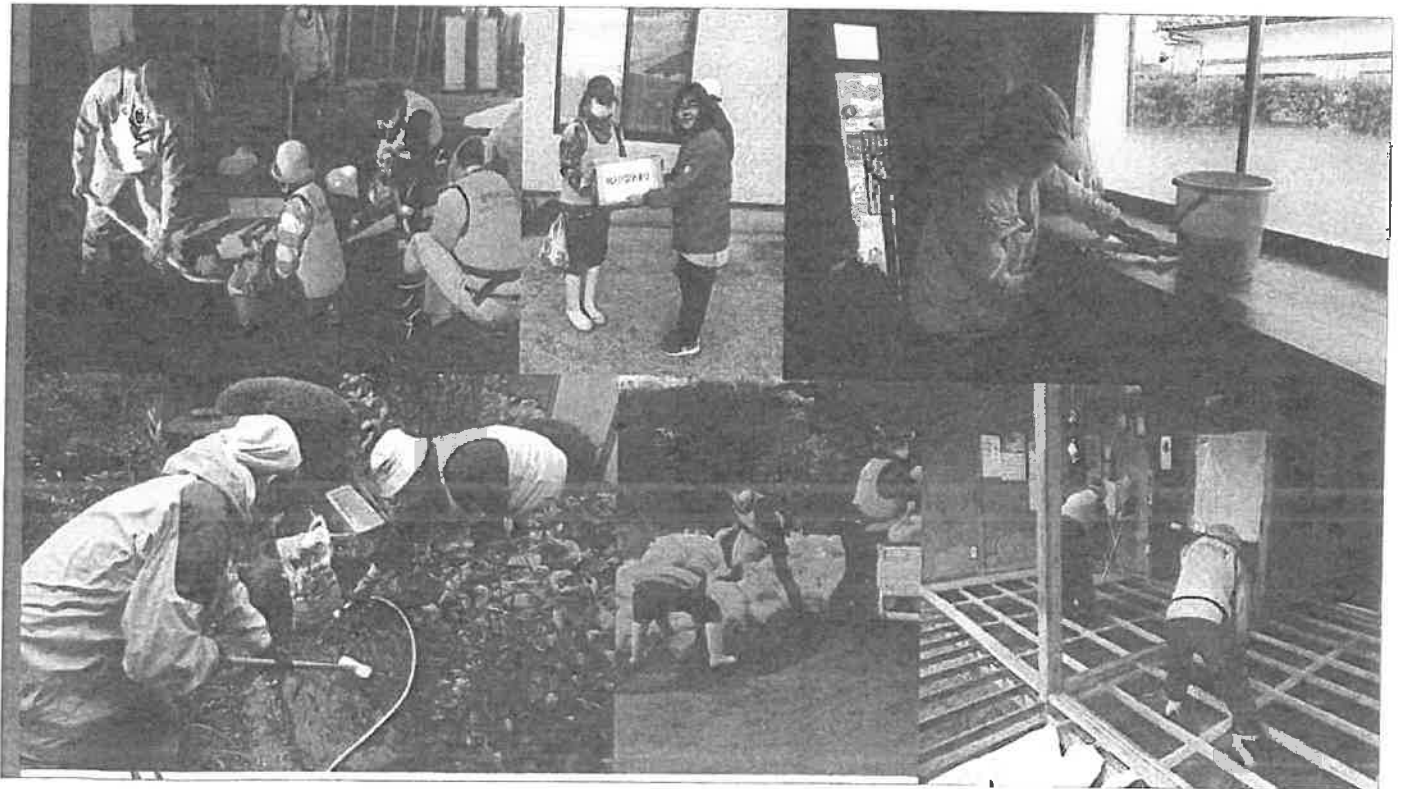
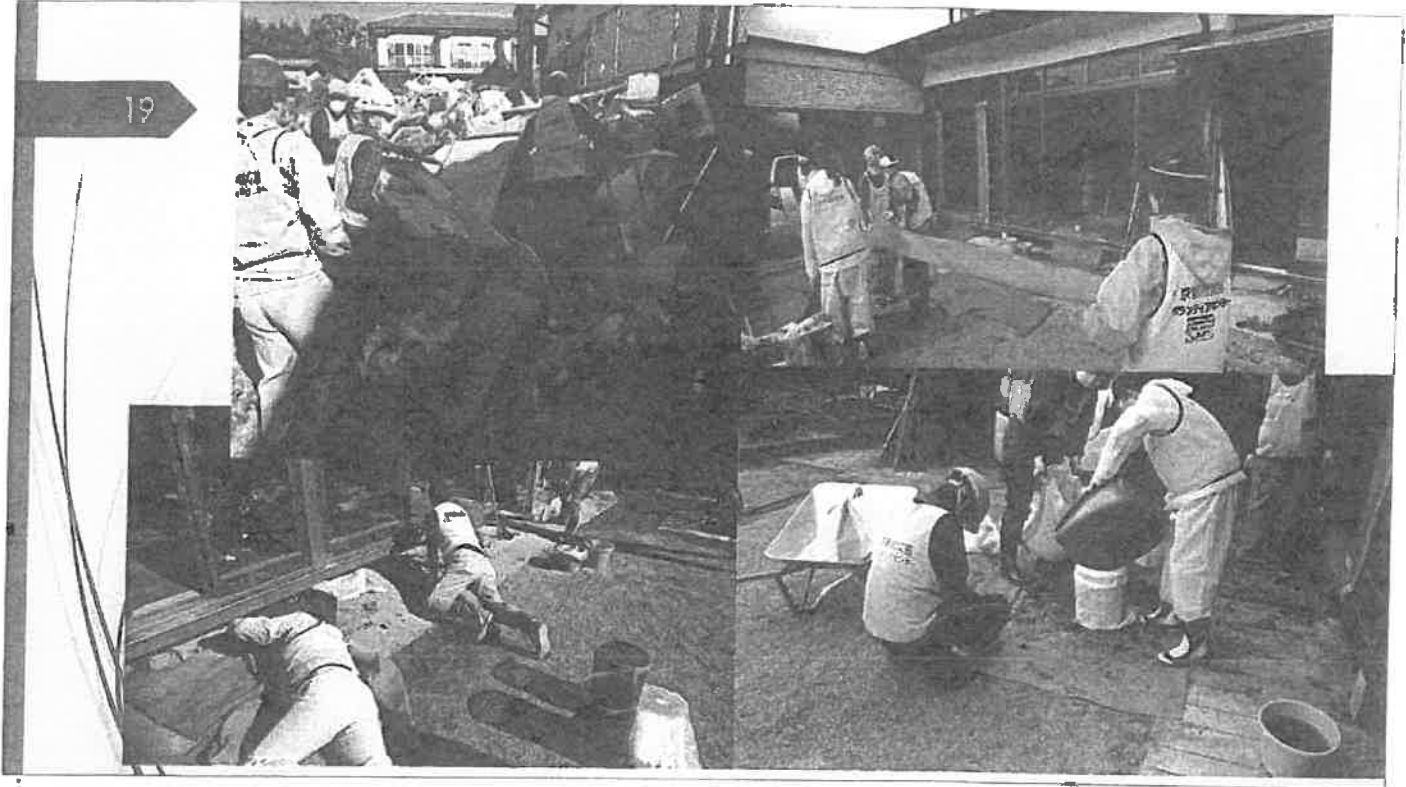
- ・第1回 (活動日: 2日) バス2台 41名
内容: 家屋の泥出し
- ・第4回 (活動日: 1日) バス1台 21名
内容: 畳出し、家財運び出し、家屋泥出し



いわき市

- ・第2回 バス1台 21名
内容: 災害廃棄物の分別・整理
- ・第3回 バス1台 14名
内容: 家屋の泥出し、土のう袋運搬、掃除、傾聴、荷物運び出し
- ・第4回 バス1台 21名
内容: 畳出し、家財運び出し、家屋泥出し、チラシポスティング
- ・第5回 バス1台 21名
内容: 泥出し、土のう袋運搬、屋内荷物移動、食器類片付けなど





今回の活動の成果

<事務的>

・ 申込方法の変更

これまでは電話申込

⇒ 申込サイト（旅行業者）を創設

事務局や裏方係員の負担軽減

ボランティア派遣に伴う他の事柄に労力を
費やせることができた。

- ・ Facebookやホームページ（いわゆるSNS）を積極活用
動画作成を通じて、今回の災害ボランティア派遣について、イメージを把握してもらうことができる。

京都府府災害ボランティアセンター自身の広報

今回の活動の成果

<現地災害ボランティアの現場>

- ・ 先遣隊での被災地Vセンター訪問による

相手先担当者との意思疎通のやり易さ

⇒ 実際に会って話をしていることで、バス派遣に伴う
連絡調整が比較的スムーズに出来た。

- ・ 豊富な経験者によるボランティアバスリーダーによる現場の誘導

⇒ 何よりも「チーム」で動くことが重要。

チームの力で事故や怪我が防げた。

時間の管理「がんばりすぎない」活動。

災害ボランティア現場での技術や知識の伝達。

ボランティア間の交流。

今後、災害ボランティアセンターとして検討すべきこと

- ・ ボランティア層の広がり
⇒リピーターが多く参加（新規が少ない）
学生など若年者の参加が少なかった
- ・ 遠隔地であったことによる参加費用について
⇒今回は、10,000円 宿泊費
- ・ 経験豊富な人材（ボランティア）に頼りすぎていた部分も
- ・ 会員やサポーター、他関係機関等との連携が十分だったか

課題解決のための3つの要素

①ネットワーク の構築

都道府県域などのネットワークを構築し、地域の様々なアクターに対し、災害対応の研修や訓練などを実施し「学び、つながる場」を提供していく

②支援団体・組織の 能力強化

NPO等の災害支援に関係する担い手を増やし、支援のニーズに即した対応ができるよう、スキルアップや基礎強化などの対応能力を強化する

「連携」

行政・社協VC、NPO等
協働・連携した対応で課題を解決

③コーディネーションの仕組みづくり

様々なニーズや支援が発生し、全体像を把握する
情報集約のツールの開発・活用、コーディネーターの育成・配置

京都府災害ボランティアセンター規約

(目的)

第1条 被災地で円滑な災害ボランティア活動を行い、早期復旧に寄与することを目的として、「京都府災害ボランティアセンター」（以下、「センター」という。）を組織する。

(事業)

第2条 センターは、第1条の目的を達成するため、通常時事業と災害時事業を実施する。

(通常時事業)

第3条 通常時は、府民の防災力及び減災力の向上並びに災害ボランティアの普及及び災害ボランティア活動に必要な人材育成等を行う。

- 2 センターは通常時事業として、次の各号の事業を実施する。
 - (1) 災害ボランティア活動及び防災、減災に関する講座の企画と開催
 - (2) 地域における災害ボランティア活動及び災害・減災活動を担う人材育成
 - (3) 災害ボランティアセンターの運営及びその他防災・減災関係教材の開発
 - (4) 災害ボランティア活動に必要な資機材の整備・保管・貸借
 - (5) 災害ボランティア活動及び防災・減災に関する調査・研究
 - (6) 災害ボランティア活動に関する情報収集及び提供
 - (7) 災害ボランティア団体のネットワーク化促進
 - (8) その他、第1項に関する必要な事業

(災害時事業)

第4条 京都府災害対策本部が設置された場合は直ちに災害時体制に移行し、府内で展開される災害ボランティア活動の総合調整等を行う。

- 2 センターは、災害時事業として、必要に応じて次の各号の事業を実施する。
 - (1) 先遣隊の派遣
 - (2) 現地災害ボランティアセンター支援要員の派遣
 - (3) ボランティアの募集及び派遣
 - (4) 活動に必要な資機材の調達、貸与または提供
 - (5) 防災関係機関、関係団体等との支援調整
 - (6) その他現地災害ボランティアセンターの活動支援に必要な事業
- 3 災害時におけるセンターの編成、体制、運用（以下「災害時体制」と称する）については別に定める。
- 4 府外において大規模な災害が発生し、府域で支援活動が展開される場合は、速やかに運営委員会を開催するとともに、本条第2項及び第3項を準用し、災害ボランティア活動の展開に必要な基本事項を審議決定する。

(構成)

第5条 センターは、正会員及びサポーター（団体・個人を含む）で構成する。

2. 正会員は、センターの趣旨に賛同し、かつ運営に関わることを目的として、京都府域又は全国組織の京都府域単位支部で活動し、原則として規約を有し毎年活動報告等を行っている団体、京都府内社会福祉協議会及び京都府その他の行政機関等で構成する。

3 正会員は、その構成員から1名を委員として推薦する。ただし、京都府社会福祉協議会関係委員及び京都府関係委員は別表1に掲げる職にある者をもってあてる。

4 委員の任期は2年とする。ただし、人事異動などにより交代した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

5 サポーターは、センターの趣旨に賛同し、センターの円滑な運営及び事業の遂行を支援するためにサポーター団体要綱に定める人的、物的または財政的支援を行うことを申し出た団体又は個人が加入するものとし、下記の便宜を享受することができる。

- (1) 毎事業年度のセンターの事業及び収支決算の報告を受けること。
- (2) センターが実施する研修等の行事に参加すること。

(加入・脱退・除名)

第6条 正会員又はサポーターに加入しようとする団体又は個人は、代表に加入申込書を提出し、運営委員会の承認を受けなければならない。

2 以下に該当する者は、正会員又はサポーターに加入することができない。

(1) 反社会的組織に属する者又は反社会的組織に属する者が役員または事業活動を行っている団体

(2) 過去に除名を受けた団体の役員又はその役員が主たる活動を行っている団体

(3) 過去に災害ボランティア活動において著しく不適正な活動を行った団体又は個人

3 正会員又はサポーターが脱退しようとするときは、代表に脱退届を提出しなければならない。代表は受理後、脱退する団体又は個人に対して登録解除通知書を交付する。

4 正会員又はサポーターがセンターの趣旨に反する行為等、会員としてふさわしくない行為を行ったときは、当該組織に対し弁明の機会を保障し、運営委員会の審議を経て、これを除名することができる。

(代表等)

第7条 センターに次の役員を置く。

(1) 代表 1名

(2) 副代表 2名

(3) 運営委員 10名程度

(4) 監事 2名

2 前項(1)～(3)の役員は、總會において委員の互選により選出する。

3 代表は、センターの会務を総理する。

4 副代表は、代表を補佐するとともに、一定の職務を区処し、代表に事故あるときはその職務を代行する。

5 前項の区処範囲及び職務代行順位は、代表が決定する。

6 センターの運営を円滑に行うため運営委員をおき、委員の互選により代表が任命する。運営委員の任期は2年とし、人事異動等により交代した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

7 監事は、總會で選任し、センターの会計及び業務執行を監査する。監事の任期は2年とし、人事異動等により交代した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第8条 センターの会議は、總會、運営委員会及び部会とする。

(總會)

第9条 總會は、代表が招集し、代表が議長を務める。

2 總會は毎年1回開催し、次の各号に掲げる事項を審議決定する。ただし、運営委員会が必要と認めるときは、随時に總會を開催できる。

(1) 役員を選出

(2) 事業計画及び予算

(3) 事業報告及び決算

(4) 規約の変更

(5) その他運営委員会が重要と認める事項

- 3 総会は委員をもって構成する。
- 4 総会は委員の出席及び委任状による出席の合計が、委員総数の半数以上をもって成立する。
- 5 総会の議事は、出席者及び委任状による出席者の過半数により議決する。
- 6 総会の議決を要するもので緊急を要する場合やその他やむを得ない理由により総会に付議することができない場合は、運営委員会の審議を経て、代表が専決することができる。
- 7 前項の専決事項については、次期総会で報告しなければならない。

(運営委員会)

- 第10条 運営委員会は、代表が必要と認めたとき又は運営委員会の構成員の半数以上から要請があったときに、代表が招集して開催する。
- 2 運営委員会は、代表、副代表及び運営委員をもって構成する。
 - 3 運営委員会は、事業計画の円滑な執行に努め、総会に付議すべき事項その他重要な事項を審議決定する。

(部 会)

- 第11条 センターに部会を置くことができる。
- 2 部会の設置及び部会についての必要な事項は、別に定める。

(顧 問)

- 第12条 センターに、顧問を置くことができる。
- 2 顧問は、総会の同意を得て代表が委嘱する。
 - 3 顧問は、重要な会務について代表の諮問に応える。
 - 4 顧問の任期は、役員の任期に準ずる。ただし、再任は妨げない。

(事 務 局)

- 第13条 センターの事務を処理するため、京都府社会福祉協議会に事務局を置く。
- 2 事務局には事務局長及び事務を担当する職員を置く。
 - 3 事務局長及び事務を処理する職員は、京都府社会福祉協議会職員が兼ねることができる。
 - 4 センター事務局の運営に関する事項は別に定める。

(経 費)

- 第14条 本会の運営に関する経費は、京都府からの助成及びその他の収入をもってあてる。

(会計年度)

- 第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

- 第16条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、運営委員会が別に定める。

附則

- 1 センターの設立当初の役員は、第5条の規定に関わらず、設立総会の定めるところによる。
- 2 このセンター規約は、平成17年5月29日から施行する。

- 3 平成18年3月4日一部改定し即日施行する。
- 4 平成20年5月25日一部改定し即日施行する。
- 5 平成26年7月5日一部改定し即日施行する。
- 6 平成28年6月25日一部改訂し即日施行する。
- 7 令和元年6月8日一部改訂し即日施行する。

別表1

府社会福祉協議会 関係委員	京都府社会福祉協議会 常務理事 京都府社会福祉協議会 事務局長
府行政関係委員	京都府危機管理部 災害対策課長 京都府健康福祉部 地域福祉推進課長



1 平常時



2 警戒期

3 立ち上げ期

4 復旧期

5 生活支援期

6 復興期

災害VC様式書
ガイドライン

京都府災害ボランティアセンター 10年の歩み (概要)

年度	組織・運営・活動	災害支援の歩み
平成17年	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府災害VC設立 ・訓練・研修事業を開始 ・ホームページ開設 ・京都府災害VCマニュアル作成 	
平成18年	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会定例化 ・資機材の保管倉庫整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年7月豪雨災害、長野県岡谷市に資機材提供
平成19年	<ul style="list-style-type: none"> ・役員改選 ・出前講座開始 ・京都府災害VCニュース発行 ・京都府災害VCリーフレット作成 	
平成20年	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市災害VCとの相互応援協定締結・無縁訓練の実施 ・広域災害VC設置・運用の手引を策定 ・みえ防災市民会議と連携し、協働訓練を実施 	
平成21年	<ul style="list-style-type: none"> ・災害VC代表者会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年台風第9号災害、兵庫県佐用町への支援活動(ボランティアバス・資機材提供)
平成22年	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティFM番組の開設(~25年) ・資機材(無線機)の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災への支援活動
平成23年	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災支援のため、京都府・京都市災害VCの協働体制として、京都府災害ボランティア支援センター設立(平成24年3月閉所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災への支援活動(物資・資機材提供・ボランティアバス・仮設住宅支援・京都に避難された方々への支援) ・平成23年台風第12号災害、和歌山県への支援活動(ボランティアバス)
平成24年	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域防災人養成講座」開始 ・「地域災害ボランティアリエゾン(連絡員)養成講座」開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府南部豪雨災害支援(宇治市) ・東日本大震災支援事業の開始
平成25年	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都府災害ボランティアLO(調整員)養成講座」開始 ・twitter開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年山口・鳥根豪雨災害、山口県巖手市に資機材提供 ・平成25年台風第18号、災害支援(福知山市、舞鶴市、亀岡市、高丹市)
平成26年	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局職員専任化 ・規約改正 (組織構成を正会員とサポーター会員に再編) ・初動支援チーム組織化 ・啓発マンガ作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年8月豪雨災害支援(福知山市)
平成27年	<ul style="list-style-type: none"> ・facebookの開設 ・全市町村で災害VC常設化(自治体との協定含む) ・設立10周年記念イベントの開催 ・初動支援チームフォローアップ研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年9月関東・東北豪雨災害、初動支援チーム派遣 ・茨城県常総市に資機材提供 ・関東・東北豪雨災害サポート募金
平成28年	<ul style="list-style-type: none"> ・災害VCブロック別事務局会議 ・京都府災害VCマニュアルの改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ・新本地震災害への支援活動(資機材提供・ボランティアバス・サポート募金) ・鳥取中部地震災害、先遣隊派遣 ・鳥取県倉吉市に資機材提供

用語の説明

※本冊子では、下記の通り名称を略して記載しております。

- | | | |
|------------------------|-----|------|
| ● 災害ボランティアセンター | ・・・ | 災害VC |
| ● 社会福祉協議会 | ・・・ | 社協 |
| ● 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 | ・・・ | 支援P |
| ● ホームページ | ・・・ | HP |

京都府災害ボランティアセンター加盟団体一覧

2020.6

正会員 30 団体

綾部市災害ボランティアセンター	井手町災害ボランティアネットワーク連絡会
宇治市災害ボランティアセンター	きょうとNPOセンター
京都府市町村社協連合会	京都青少年ゆめネットワーク
京都府社会福祉協議会	京都府生活協同組合連合会
京都府	京都ボランティア協会
京都ユースホステル協会	公益財団法人京都YMCA
亀岡市災害ボランティアセンター	日本青年会議所京都ブロック協議会
浄土真宗本願寺派	精華町災害ボランティアセンター
赤十字レスキューチェーン	宇治田原町災害ボランティアセンター
福知山市災害ボランティアセンター	木津川市災害ボランティアセンター
京田辺市災害ボランティアセンター	城陽市災害ボランティアセンター推進協議会
舞鶴災害ボランティアセンター	長岡京市災害ボランティアセンター
久御山町災害ボランティアセンター	京丹波町社会福祉協議会
京都災ボラバンク縁	京都府男女共同参画センター
京都府建築士会	京都コミュニティ研究所

サポーター団体 27 団体

京都府国際センター	ユース21京都
京都サイクリング協会	京都府レクレーション協会
京都府電気工事工業協同組合	A～GAIN
日本赤十字社京都府支部	株式会社都市不動産鑑定所
BONZEくらぶ	近畿青年洋上大学京都府同窓会
宗教法人 無学寺	スイポーズ（水防普及団体）
三彩工房株式会社	京滋ヤクルト販売株式会社
株式会社きかんレコム	サガレンタリース株式会社
株式会社アグティ	近畿オービス株式会社
市民減災塾	日栄無線株式会社
株式会社DIYSTYLE	株式会社エスアールエム
京都BBQ協会	京都ボランティア学習実践研究会
株式会社ウィングスマルコー	株式会社京都リビング新聞社
5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会	

個人サポーター 6名

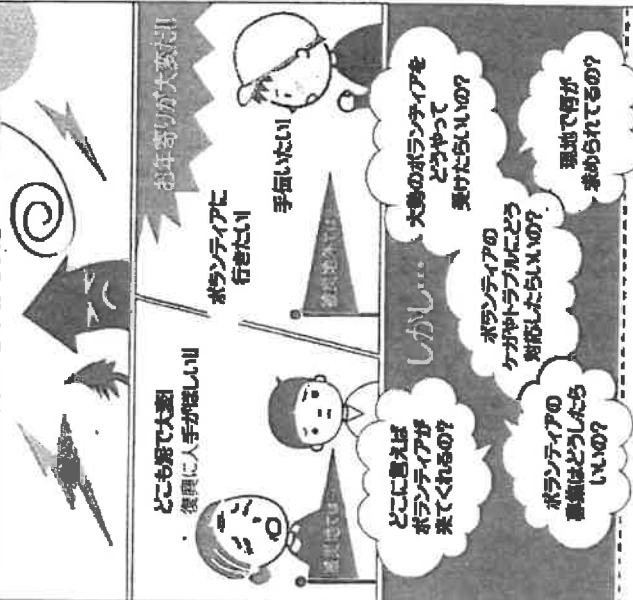
京都府災害ボランティアセンターとは？

平成16年10月の台風23号災害での避難から発見した、公民館・高齢者・若者の災害ボランティアセンターです。

平常時からNPO・ボランティア団体・社会福祉協議会・行政などが連携し、災害ボランティアに関する人材育成やネットワークづくりなどを行っています。被災時には被災者支援のための円滑なボランティア活動を行い、早期復旧に寄与することを目的として活動しています。

京都府災害ボランティアセンター 「誕生秘話」

平成16年10月
京都府北部を台風23号がおそった...



その時は、みんなの努力でなんとかが乗り切りました。

その経験から、災害時に設立できるセンターとして、平成17年5月に発足したのが

「京都府災害ボランティアセンター」なのです。

「いのち」を守り「くらし」を支える社会貢献活動に参加しませんか？

正会員&サポーター募集中!

京都府災害ボランティアセンターでは、活動にご賛同ご協力いただけるパートナーを募集しています。
ぜひ、皆さまの持つ資源(知識、ノウハウ、人材、資機材 etc)を災害ボランティア活動の推進にお貸しください。

災害時に
何か協力したい!

企業として
自社製品やマンパワーを
役立ててほしい!

災害ボランティアのことを
もっと知りたい!

京都府災害ボランティアセンター事務局

☎ 075-254-8815 ☎ 075-252-6310

✉ info@fu-saigai-v.jp

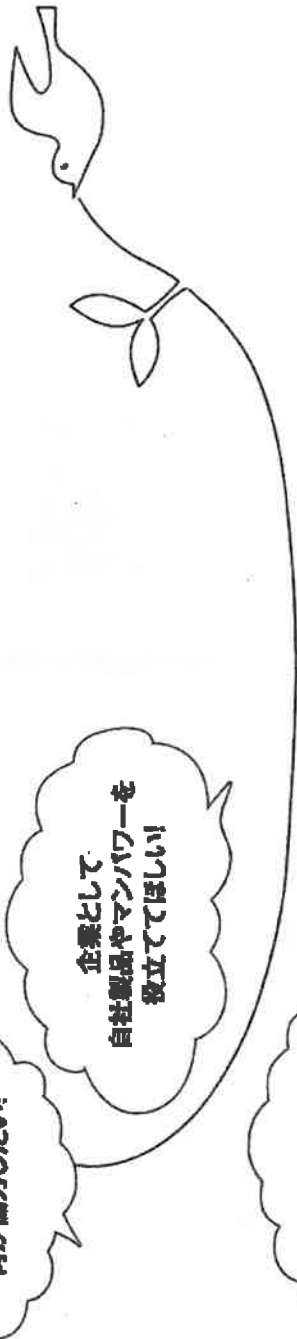
〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町
375ハートピア京都5階・京都府社会福祉協議会受付

🌐 <http://fu-saigai-v.jp/>

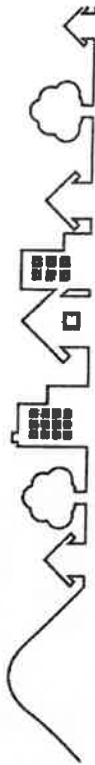
📘 <https://www.facebook.com/kyotofusai-gai>

🐦 @kyotofusai-gai

京都府災害 ボランティアセンター



被災地と
ボランティアを
つなぐ。



京都府災害ボランティアセンター活動MAP

“災害”を考えることはいつもの暮らしを考えること。災害時のボランティア活動だけでなく、災害に強いまちづくりを目指して、私たちは平常時も災害時も活動しています。

平常時の活動

人材育成

災害ボランティアに関する知識やノウハウを学ぶために、研修・講座を開催しています。

スタッフ向け

災害ボランティアセンターの運営方法などを学ぶ研修や訓練など

地域住民向け

災害ボランティアや防災についての基礎知識を学ぶ講座など



資機材の整備・保管

災害に備えて、発電機や無線、スコップや一輪車などの資機材を京都府内の倉庫などに分散して保管しています。



調査研究

災害救援、災害ボランティアに関する調査研究を行います。また、現地災害ボランティアセンターの立ち上げや運営がスムーズに行われるよう、マニュアルの作成をしています。



ネットワークづくり

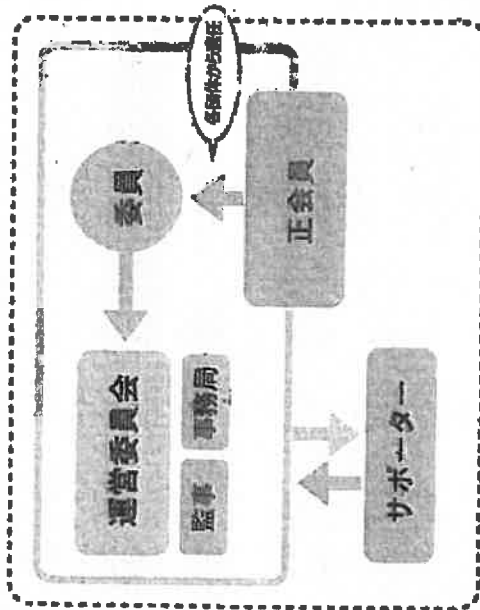
センター加入団体間のつながりづくりと、他府県の関係機関・団体との情報交換などを行っています。



組織運営

センターの活動にご協力いただいている正会員・サポーターの皆さまと協働して、日々のセンター運営をしています。

組織運営



被災した地域

被災地では、概ね市町村を単位に現地災害ボランティアセンターが設置されます。



- 被災者のニーズを把握
- ボランティア希望者の受付や調整
- 被災した地域の復興支援など

京都府災害ボランティアセンター

現地の活動がスムーズに行われるように、広域的視点からの支援を展開します。

- 現地災害ボランティアセンターへ初動支援や運営をサポートするスタッフを派遣
- 活動に必要な資機材の調達
- 京都府内外の関係機関・団体との支援調整
- ボランティア活動支援資金の募集等による財政的支援など

WEBサイトで
最新の情報と発信
情報を楽し
んでいます

日々の活動の様子や、災害時のボランティア情報は、HP・facebook・twitterでも発信しています。ぜひご覧ください。



支える人を支える 京都の 福祉

『京都の福祉』は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する
 『京都市社会福祉協議会』（府社協）が発行する広報誌です

2020
3 月号
 no.584



● 今月の「ふくしびと」は介護福祉士・大西基史さん ▼7ページ
 ● みんなはどうしてる？「今必要なケアする人のケア」 ▼2ページ

もえくさ



N.K

▼2016年7月、神奈川県のある
 養老施設で起きた老人殺傷事
 件の裁判が始まった。世間を震
 させたこの事件の被告人が「意思
 疎通できない障害者には生きる価
 値がない」と言い放つ言葉を聞く
 と怒りと切なさがかみ上げる。

▼人の生きる価値を誰が何を基準
 に決めることができるのか。障害
 の有無や社会的地位で人の価値が
 決まってしまうような社会に私た
 ちは暮らしているのだろうか。

▼「この人には価値がない」とい
 って誰かを排除する社会は、結局
 誰もが息苦しい社会となっていま
 う気がしてならない。では、排除
 しない、個性を認め合うために私
 たちは何からできるのか。

▼本会の中期計画策定にあたり
 階層を定めたグループ会議をした。
 その中で「知らない」「ことが不安
 を呼び排除に繋がるのではないか
 との意見が出た。「知る」「学
 ぶこと」「理解すること」から始
 めよう、それを広げていこうとの
 思いが一致した。「誰もが尊敬を
 もって生きることができる社会」
 とするために、「関係者とともに
 歩む計画」の具体化にしっかりと
 取り組んでいきたい。そして「み
 んならがって、みんないい」そん
 な社会になることを願っている。

ケアする人のある日

こんな気持ちになったことありませんか？

「人の役に立ちたい」「支えたい」
そんな気持ちで



福祉の仕事を始めました!!

でも今日も



利用者さんを
怒らせてしまった

理想とは
ほど遠い

理想



ホッとする!!

現実

現実の自分...



自己嫌悪で
悲しくて...

ズーン



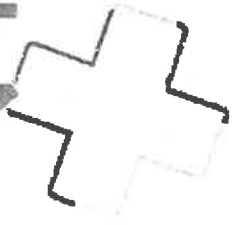
へこみます...

みんなどうしてる？

「今必要な

ケアする人のケア

「京都府福祉人材・研修センターアンケート調査より」



忙しい毎日の中で支援が必要な方へのケアに奔走する一方、自分自身のケアは後回しになっていませんか？ 京都府福祉人材・研修センターでは、研修を受講いただく現場の皆さんの声から、ケアする人のケアの必要性に着目しています。

日々、他者の心や身体に接する「対人援助職」といわれる私たちの仕事は、ともすれば大きなストレスにさらされてしまいがち。良いケアは、ケアする人が健康かであることこそ。今こそ「自分自身を大切にすること」を始めてみませんか？

● 悩み・葛藤はあたりまえ

「利用者さんに思いが届かず、同じことが繰り返される」「利用者さんの特性と違い、自分を否定されるような言葉や態度はツライ」「忙しいときに何度も同じことを聞かれてイライラ」……こんな経験ありませんか？

研修センターが行ったアンケートでは、実に9割が「対利用者との関わりの中で」

んどさを感じる場面があった」と回答しています。人が相手の仕事ゆえ、相手とのコミュニケーションによって傷ついたり傷つけてしまったり。行き詰った状況の中では、何が正解なのか分からずに悩んでしまうこともあります。これら日々の悩みや葛藤は、対人援助の仕事の特徴と言えます。

● 心と身体をフルに使う仕事だから

福祉の仕事をしていく中では、人の生死や人生の不条理に直面したり、自分とは異なる価値観に困惑することもあります。私たちは想像力をフルに働かせながら、本人が体験している世界を理解しようと、気持ちを想像したり、紐解いてみたりと努めています。

また直接的に他者の身体に触れ、入浴や排泄といったプライベートな領域を含めた身体ケアに関わることは、大きなプレッシャーとパワーを必要とします。

自分の心や身体をフル活用する仕事は、まさに「自分が資本」。だからこそ、ケアする人にとって「自分自身を大切にすること」が本当はとても大切なことなのです。

● 自分を大切にするため に自分自身を知る

ところで皆さんは自分自身のことをどの

くらい知っていますか？ 考え方の癖や、好きなこと・嫌いなこと、大切にしている価値観や仕事の原動力など、自分自身へのケアは自分を知ることから始まります。皆さんは自分を客観的に見つめ、棚卸しをする時間を取れているでしょうか？

● ケアする人こそ、自分のケアが必要

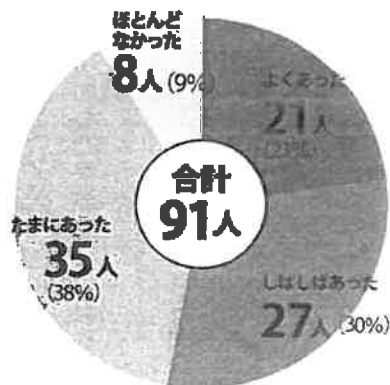
自分を大切にするために心がけて欲しいことがあります。1つ目は「ゆとりや寛容な心を持つこと」。2つ目は「自分を知らずして他人を助けること」。3つ目は「自分を知らずして他人を助けること」。

福祉の仕事を通して出会う問題の多くは、決して自分一人では解決できません。一人で解決できるスーパーマンになる必要もありません。専門職なのだから……と責任感や使命感を無理に背負いすぎていませんか？ 理想の専門職像を描くことは大切ですが、今の自分に出来ることと出来ないことを理解し、出来ないことは適切に周りに助けを求めることも大切なスキルです。専門職である前に、ケアする人もまた一人の「人」。専門性と自分らしさのバランスを見つけていきましょう。

ケアする人が健やかであることが、ケアの良い循環を生み出していくスタートになるはず。ケアをする人こそ、「自分を大切にすること」を、今、目を向けてみませんか。

アンケート調査の結果

Q. この1年を振り返って、対利用者との関わりの場面で、しんどい気持ちを感じる場面はどのくらいありましたか？



『介護・福祉職を対象とした「ケアする人のケア」に関するアンケート調査』より

Q. どんなときにしんどさを感じますか？

- ・ 悪意のあることや否定的な言葉を言われても我慢してしまうとき
- ・ 言葉では話が伝わらず、思いを理解してもらえないとき
- ・ 相手が何を不安に思っているのかわからないとき
- ・ 頼まれると断れない性格なので、いっぱいいっぱいの中でも頼まれごとを抱えてしまうとき
- ・ NO といえず、代替案の提示もできず、どう対応したらよいか分からないとき
- ・ 何度も何度も同じ説明を求められるとき
- ・ 業務の忙しさの中で相手に寄り添えきれないとき etc.

Q. リフレッシュ方法は？

- ・ 友人や同僚と話す
- ・ 早めに帰って好きなものを食べる
- ・ 家族でお出かけする
- ・ 小さい目標（楽しみ）をつくる
- ・ 自分を認める
- ・ 寝る
- ・ 飲みに行く etc.



この
テントも!

環境が
変われば
心も変わる

施設整備等融資金貸付事業

その後のストーリー

社会福祉法人 高陽会 くぬぎ保育園 の場合

CASE 1
段階的な施設整備
のため活用

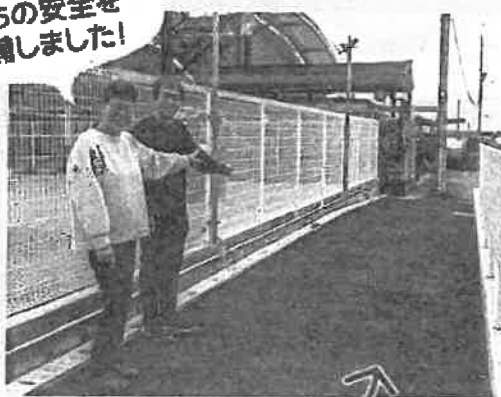
子どもたちに安全で
充実した保育を

当園では、この貸付制度をよく活用しています。まずは、園庭を覆うテントを付けました。元々、半分は付いていたのですが、雨が降ると外で遊べず、運動会などの行事は中止にするか、室内で実施するよりほかありませんでした。ですが、テントを付けてからは、天候に左右されずに保育ができるようになりました。親御さんからの評判も上々です。夏場も日陰になるので、本当に助かっています。

また、園に隣接する土地の購入と通路の整備にも活用しました。購入した土地の一部は園庭の拡張に充て、残りは駐車場に。そして駐車場と園をつなぐ通路を整備し、さらに車から身を守るようフェンスも付けて、子どもたちが安全に登園できるようにしました。

この貸付制度のおかげで、子どもたちの充実した保育生活に繋がっています。

子どもたちの安全を
考えて整備しました!



駐車場と園を
つなぐこの通路も!

施設の整備や土地取得において、資金の「ちょっと足りない…」を助けるこの事業。有効活用した2施設にお話を伺いました!

この園庭も!



CASE 2
農福連携事業で活用

特定非営利活動法人でらいと チエリー工房 の場合

地域と連携した
新たな仕事が
生まれました!

理事長
石原 章子さん



この作業場も!



利用者さんのモチベーションも向上
普段は就労支援として、雑貨の製作や、イチジクや梅といった

た地域の特産品を使った焼き菓子を作っています。雑貨を作っている利用者さんの中には、お菓子を作りたいと言う方もいました。作業スペースが狭くて



作業場でつくられた
数々のお菓子!

対応できず、利用者さんのやる気に私たちがやるトップをかけてしまっていました。そんな中、この融資金の制度を紹介されたんです。
融資を受けて、作業場を拡張しました。ハイト面を整備したことで、生産量が増えた作業場を見学して「ここなら安心して注文できる」と地元からの新たな注文が増えていきます。それが利用者さんのモチベーションにつながっています。忙しくなってきた自分が必要とされていることが、実感としてあるのだろうと思います。
いまいきする理事長の仲間を見て、「自分もやってみよう」という思いをもたれた他の利用者さん。職員の雰囲気も変わりました。

施設のあらたな挑戦を応援します!

今回、紹介した2施設は、府社協で実施している施設整備等融資金貸付事業を活用し、子どもたちの日々の保育生活の充実や地域と連携した新たな仕事づくりにつなげました。施設整備等融資金貸付事業は、第1種・第2種社会福祉事業を営む社会福祉法人、宗教法人及び第34条に規定する公益法人を対象に京都市内（京都市を除く）の施設整備、改築等を行うため低利の融資を行っています。貸付条件等の詳細はお問い合わせください!

【施設整備等融資金貸付事業】

1. 施設整備資金 (施設の新設・拡張・改造・修理に要する資金)
2. 設備整備資金 (固定設備・機械・器具等の整備に要する資金)
3. 災害復旧等資金
4. 土地取得資金 (施設整備等に必要な土地取得に要する資金)
5. つなぎ資金 (補助金・(独)福祉医療機構による貸付金等が交付されるまでに要する資金)

【貸付限度額】

1. 原則として5千万円 (一部例外あり)
2. 特別養護老人ホームの整備については、1億円
ケアハウスを併設する場合は、1億5千万円

【問い合わせ先】 総務課 TEL.075-252-6291 / ホームページ <http://www.kyoshakyo.or.jp>



福島県郡山市、いわき市での活動の様子

台風19号被災地に京都からの多数のボランティアが活動

京都府災害ボランティアセンター（以下「京都府災ボラ」）では、被災地の一つである福島県にボランティアバスを5回（延べ118人）派遣し、被災者の支援を行いました。

被災地支援については、それぞれが出来ることをできる範囲で行う（参画する）ことが大切です。「助けになりたい」という想いを、かたちにするためには、主に次のことが挙げられます。

1 被災地へのボランティアに参加する（人的支援）



最も基本的、直接的な支援活動です。被災地の状況は刻一刻と変化するため、現地の最新の情報を確認のうえ、十分な準備やボランティア保険加入等の手続きを行って参加することが大切です。事前登録制を行っている災害ボランティアセンターもありますので、必ず被災地に入る前にHP等で確認をしてください。

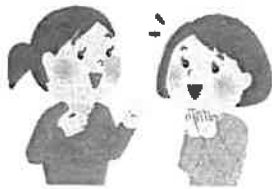
2 募金や義援金、支援物資などの物的支援を行う



京都府災ボラが実施するボランティア活動サポート基金や被災地への義援金、支援物資などの提供も重要な被災地支援活動の一つです。但し、支援物資については必ず現地のニーズに合わせて行うことが大切です。予めその情報を入手しておくことが必要です。

3 いろいろな人に情報を伝える

現地でのボランティア活動の参加や物的支援が難しい場合、被災地が求めている支援内容や災害ボランティアセンターが行っているボランティア、募金の募集を多くの人に伝えることで、それが出来る人の輪を広げていくことが可能となります。最近ではSNSを使うなど多くの方に伝える方法があります。



1 台風19号被災地支援活動

2019年10月に発生した台風19号は、14都道県計390市町村に災害救助法が適用されるなど大規模な被害をもたらしました。

京都府災ボラでは、これまでから京都府内の被災地支援を主にこなってきていますが、大規模災害の場合には、他府県の被災地への支援の活動実績があります。今回も被害の大ききから人的被害が最も大きかった福島県への支援を決めました。

2 福島県へのボランティア派遣

被災地である福島県（郡山市、

いわき市）へは被災状況の把握や現地災害ボランティアセンターの受入れ態勢を見極める役割を担う先遣隊を派遣したうえで、ボランティアバスの派遣を決定しました。ボランティアの募集にあたっては、今回、旅行会社の協力のもと作成したインターネットサイトからの申込方法を導入しました。これは参加希望者の申込を円滑にするためです。そして結果として多くの年齢層の方から参加をいただきました。新たな試みとして、ボランティアバスの派遣ごとに、現地での活動を短くまとめた動画を京都府災ボラのフェイスブックに載せて、更に支援の輪が広がるよう、広報にも力を入れました。

3 ボランティア参加者の声

今回ボランティアバスに参加いただいた方の声をいくつか紹介します。

「大勢の人の力の凄さを実感しました」「初めてボランティアに参加して、自分にとっての「当たり前」は他の人にとって当たり前じゃないということに改めて感じました」「被災者の方々の笑顔を見られたので良かった」。

これらの声を活かし、京都府災ボラでは今後も被災者の方の「助けになりたい」という想いをかたちにすることを大切に、そのための活動を続けていきます。

今回の台風19号支援活動に伴う京都府災ボラにご支援いただいた御寄付

【ボランティア活動サポート基金】
計301,349円（団体16団体 個人11名）

福島県内の災害ボランティアセンター（社協）の活動支援に係るものとして福島県社会福祉協議会を通じ、寄付を行いました。

利用者様の
今の気持ちを
第一に考えて



特定施設ケアハウスたのやま 介護福祉士 ● 大西 基史さん

◆この職場を選んだ決め手は？

總部が地元で、いずれは地元で働きたいと思っていたところ、いろいろなありがたいご縁が重なりました。

◆職場のいいところ

職員同士の風通しが良く、思ったことを言いやすかったり、やりたいことをやらせてくれます。

◆好きな言葉

「楽しむ」。自分が思い切り楽しむことで、周りにも良い影響を与えられると思っています。

「高校生の時、自分の将来を考える中で、人と関わる仕事がしたいと思っていました。ちょうど私の親族に介護の仕事に携わる人がいて、いろいろと話を聞くうちに、この業界で役に立ちたいと思い、この仕事を選びました」と話す大西さんは、(福)松寿苑で働き始めて約13年。現在は特定施設ケアハウスたのやま、日々利用者の身の回りのサポートをしています。

「この施設には大切にしているスローガンがあります。それが『その人の今の思いを大切に』というものです。忙しいと頼まれ事も後回しにしてしまいがちですが、そうではなく、利用者様の今という時間、今の気持ちを第一に考えて行動しています」

そんな大西さん、現在筋トレにはまっついているそうです。仕事終わりや休日には、自宅やジムで筋トレに励んでいます。

「筋トレを始めてから、それまでは仕事で嫌なことがあると、どうしても気分が沈みがちでしたが、前向きに考えられるようになりましたね。筋トレがいろいろリフレッシュになっていきますし、仕事にも好影響をもたらしています。これからも、体も心も元気で頑張っていきたいと思います」

【施設名】(福)松寿苑 特定施設ケアハウスたのやま
【場所】京都市綾部市田野町田野山 2-183
【URL】<http://www.esjn.jp>
【TEL】0773-40-1185 【FAX】0773-43-3505

京都府社会福祉協議会からのお知らせ

ご寄付ありがとうございました

2019年12月9日に「一般財団法人日本自動車販売協会連合会 京都支部 中古車部会様」より300,000円をご寄付いただきました。ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。ありがとうございました。



2019年12月9日に「株式会社キリック様」より250,000円をご寄付いただきました。ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。ありがとうございました。

2019年12月16日に「一般財団法人 近畿陸運協会様」より250,000円をご寄付いただきました。ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。ありがとうございました。

2020年1月31日に「公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会京都府協会様」より100,000円をご寄付いただきました。ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。ありがとうございました。



京都府保育園 就職説明会のご案内

保育の仕事に関心のある学生の方はもちろん、一般の方も大歓迎！履歴書は不要、服装も自由！出展園によるリレートークもあります！ぜひご参加ください！

- 日程** 2020年3月16日(日)
- 時間** 13:00~16:30(受付12:30~)
- 会場** 京都テルサ テルサホール
(近鉄「京寺駅」地下鉄「九条」駅下車・徒歩約5分)
- 対象** 保育園・認定こども園に就職を希望する一般・学生等の方
- 出展** 京都府・京都市の保育園・認定こども園40法人
- 問い合わせ先** 京都府保育人材マッチング支援センター
TEL. 075-252-6333

社会人としての基本の接遇研修

福祉の仕事をするうえでも必要な基本的な接遇を学びます。この事務初めて就職される方はもちろん、あらためて仕事の基本を学びなおしたい方、ぜひご参加ください！

- 日程** 2020年4月23日(木)
- 時間** ①9:50~12:30 ②13:20~16:00
- 会場** ハートピア京都 3階 大会議室
- 講師** Office・Skipper 尾立 明美氏
- 費用** 会員3,000円 非会員5,000円
- 問い合わせ先** 研修課 TEL. 075-252-6296

「京都の福祉」は、みなさまからの情報をお待ちしています！

府社協の広報誌「京都の福祉」は、「支える人を支える」をテーマに、読み手のみなさまに活用していただけるようにリニューアルしました。ご意見や感想はもちろん「こんなテーマを取り上げてほしい」「取材してほしい」、そんな情報をぜひ気軽にお寄せください。

●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp>



本誌は、共同募金の配分金によってつくられています。

福祉事業を始めるなら

賠償責任保険は必須です！

福祉事業者総合補償制度「まごころワイド」をおすすめします。

充実の賠償責任補償制度、
安価な傷害見舞金補償制度など
必要なプランを組み合わせてご加入いただけます。

福祉専門チームによる安心の事故対応、京都市社会福祉協議会、京都府社会福祉協議会が提供する福祉の現場に合った内容です。

詳しい補償内容はこちらまで

福祉の保険「まごころワイド」取扱代理店

総代理店 **S.M. 株式会社エスアールエム**

専用TEL **075-255-0883**

Webサイト **www.ssm-net.co.jp/smlle/**

引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社

この広告は保険の特約を引用したものです。詳しくは商品/パンフレットをご覧ください。

TEL-10-1111

ボランティア活動には「ボランティア保険」イベントを開催される場合には「福祉行事保険」も併せてご利用ください。

2020
8月号
no.587

支える人を支える 京都の 福祉

「京都の福祉」は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する「京都府社会福祉協議会」(府社協)が発行する広報誌です



- 今月の「ふくしびと」は介護福祉士佐藤走野さん ▼7ページ
- 平成31年度京都府社会福祉協議会 事業報告・決算 ▼2ページ

もえくさ



M.Y.

▶ 新型コロナウイルスの存在を前提とした新しい生活様式が求められた中で、京都でも再び感染者数が増加に転じて来た(7/20時点)。

▶ そもそもウイルスとは何者なのか。全容解明には遠いというのが実情らしい。人類以前の祖先も感染症による存亡の危機をかい潜ってきたが、その遺伝子の一部を組み入れたことで劇的な進化も遂げた。哺乳類たる所以の「胎盤」もウイルス遺伝子に由来するらしい。人類とウイルスの関係は、共存する宿命なのかも知れない。

▶ 世界各国の多様な対策から、将来社会の課題が数多く残り出された。この短期間に緊急事態の名のもとに下された判断が、人類の未来社会を決定しているかも知れない。そして、多くの読者の発言にもあるように、見守り社会から監視社会への移行は避けられない。

▶ 転じて、私たちの地域福祉活動はどのくらい変わっていくのか。今回の影響は地域社会の隅々にわたり、日常生活への影響も長期化する。このことを前提に、地域福祉づくりの歩みを止めない知恵と工夫が必要となるが、まずは自然災害への備えの中に活かさねばならない。

京都府社会福祉協議会 事業報告・決算

「第4次中期計画（平成27年度～平成31年度）」の5つの柱に
そって平成31年度の主な重点事業の実施状況を報告します。

1 「生活に困窮する人の自立支援」と 「社会的孤立を防ぐ取り組み」の一体的な推進

①生活に困窮する人の自立支援

生活福祉資金貸付の実施

貸付決定 1692件

5億9606万7591円

償還総額 3億3892万7698円

※いずれも不動産担保制度生活資金を除く

新たな貸付事業の実施

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金

80件、2740万円

施設等入所児童自立支援資金

12件、1043万6000円

新型コロナウイルス拡大により生活

資金で困っている人たちへの対応

緊急小口資金（特例）

121件、2265万2000円

総合支援資金（特例） 2件、90万円

※3月25日から開始。右記は3月末まで

の実績

②権利擁護の体制整備に関する取り組み

実利用者数 859人

③新たな仕組みづくり

新規利用者数 187人

延べ利用者数（京都市内分除く）

2390人

商店・事業所、地域住民等による重

層的な見守りネットワークづくりを

目指す絆ネットを府内17市町村社協

で実施

地域ひとつなぎ事業（訪問見守

り団体への活動助成を実施）と

して府内368団体・3社協に

965万7500円を助成

④新たな仕組みづくり

平成31年2月にとりまとめた「生活

困窮社会における地域づくり研究会」

を生かすため、ひきこもり等のテー

マにより公開セミナーを開催した。

きょうとフードセンターにおいて

企業や個人、NPO等により提供

される食料を府内の子ども食堂等

2 社会福祉法人の連携・協働の促進と 福祉サービスの質の向上

①わがプロジェクト

（京都府福祉サービス連携推進正化委
員会）

27法人の参画により、京都市、宇

治市、亀岡市、城陽市、向日市、

八幡市、京丹後市で子どもの居場所

づくり・食事提供やひとり親家

庭の支援として学習支援活動など

に取り組んだ。

②福祉サービス利用者の権利擁護

（京都府福祉サービス連携推進正化委
員会）

苦情・問い合わせ件数319件

うち苦情対応件数108件

③京都介護・福祉サービス

第三者評価等支援機構との連携

評価件数

介護サービス分野157件

福祉サービス分野104件

④福祉サービス連携推進正化委

員会）

苦情・問い合わせ件数319件

うち苦情対応件数108件

③京都介護・福祉サービス

第三者評価等支援機構との連携

評価件数

介護サービス分野157件

福祉サービス分野104件

延べ679団体・機関に対し
2万625個を届け、孤食や生活
困窮の課題解決に取り組み活動へ
の支援を行った。

事業者にかかる公開型プロポーザ
ルに企画提案を行い、本会が委託
先として選定された。実績として
49人に延べ94回相談支援を行っ
た。

3 福祉・介護人材の確保・定着・育成のための 総合的な事業の推進

①福祉人材マッチング事業

（無料職業紹介事業）の取り組み

マッチング支援事業

新規登録者2794人

内定者253人

潜在有資格者

就業支援対象者1009人

内定者112人

②就職フェア

保育人材マッチング

新規登録者289人、内定者28人

福祉就職フェア

開催時期を早めることやセミナー

等魅力発信等の新たな取り組みを

行った。6市と共同での面接会を

開催した。

- ③資格取得・就労を支援する貸付事業
 - ・介護福祉士や社会福祉士、保育士の資格を取得する方への貸付、介護職や保育士として職場復帰される方への貸付など9種類の貸付事業を実施。
 - ・福祉・介護人材の定着・育成
 - 61コースを開催し、4312人の参加を得た。
 - 専門性を高める研修
 - 相談面接技術、ケース記録、虐待防止

- ・権利擁護、共感を得る言葉（スピーチロク）など
- ・人・組織の力を高める研修
 - キャリアパス研修やマナー研修、スーパーバイザー研修など
- ・資格取得に関する研修
 - 介護支援専門員実務研修や相談支援従事者研修、介護支援専門員実務研修受講試験や社会福祉士の受験対策講座など

4 「防災・減災のまちづくり」と「被害者・被災地の思いに寄り添った災害支援活動」の推進

- ①台風19号による被害への対応(福島県)
 - 被災地の社協・災害ボランティアセンターに職員、初動支援チームを派遣
 - ボランティアバスによる支援活動
 - 5回6台運行 118人
- ②平時の取り組み

- ◆京都府災害ボランティアセンター(事務局)として、初動支援チーム員研修などを実施
- ◆京都府災害時要配慮者避難支援センター(京都府と共同事務局)として、災害派遣福祉チーム研修などを実施

5 幅広い協働による事業の展開

京都府民生児童委員協議会、京都府共同基金会をはじめ、社会福祉関係団体との連携強化に取り組むとともに、京都市町村社協連合会、京都府社会福祉法人経営者協議会、京都府社会福祉施設協議会等の団体事務局を担い活動の強化に取り組んだ。

◆法人後見活動を推進するため、初めての取り組みとして「法人後見実施団体・社会福祉協議会等との情報交換会」を開催し、法人後見実施機関9団体、オンゼーパー9機関・団体の出席を得た。

平成31年度一般会計決算の概要

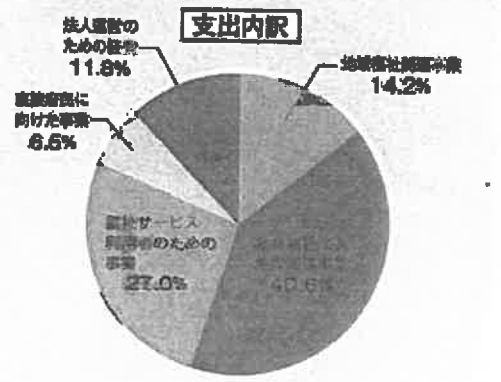
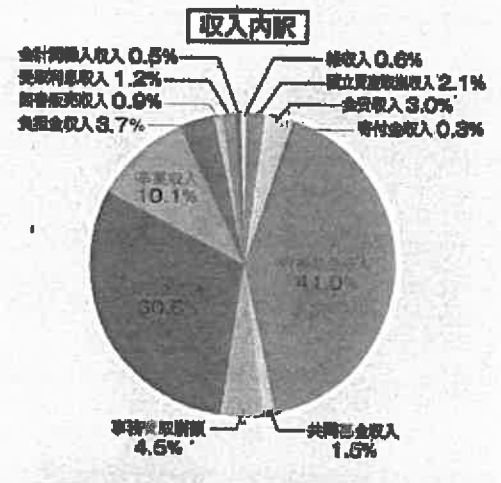
一般会計 実質収支のまとめ	平成31年度決算(A)	平成30年度決算(B)	増減 (B-A)
事業収入	490,881,986	504,303,576	▲ 13,821,590
事業支出	496,961,466	505,844,283	▲ 8,882,817
事業収支差額	▲ 6,279,480	1,540,707	▲ 4,738,773
施設整備収入	0	0	
施設整備支出	0	0	
施設整備等差額	0	0	
その他の収入	10,647,789	8,501,712	2,146,077
その他の支出	4,347,326	6,953,306	2,605,980
その他の収支差額	6,300,463	1,548,406	4,752,057
当期収支差額	20,983	7,699	13,284

(注) 実質的収支とは、本会の事業運営に関わる収支を示すものとして、退職金支給にかかる収支、貸付事業の貸付金・償還金、ボランティア基金サービス区分及び会計区分間の収支を除外するなどを行った数値です。

生活福祉資金会計の概要

生活福祉資金には、教育資金をお貸しする教育支援資金、一時的に必要な経費をお貸しする福祉資金、失業時によってお困りの方に資金をお貸しする総合支援資金などがあります。平成31年度の貸付金、償還金の状況は下記のとおりです。

	平成31年度決算(A)	平成30年度決算(B)	増減 (B-A)
貸付	524,432,791	572,281,047	▲ 47,798,256
償還	632,827,330	640,852,453	▲ 7,825,123



with コロナ の 試み

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発令中、休業要請や外出の自粛など、社会経済活動が大きく制限されました。しかし、福祉施設・事業所は利用者の生活や健康を守るために欠くことのできない存在であり、施設内での感染防止対策に万全を期しながら、サービスの提供を続けてきました。今回は利用者・家族それぞれの事情や思いに寄り添いながら、感染防止とサービスの継続に向けた様々な取り組みを紹介します。

テレビ電話で
創作活動！

重症児デイサービス KOKOの場合



離れていても
つながってるね

重度の障害があったり、医療的ケアが必要な子は感染に弱く、子どもの生活リズムが変わってしまうことを懸念しつつも、通所を控えるかどうか悩むご家族もいました。そこで、リモートによる制作活動を実施。午前中に自宅に制作キットをお届けし、午後からLINEのテレビ電話で自宅とつないで一緒に制作をしてみました。子どもたちの笑顔を見ることができましたし、親御さんからは、ずっと自宅にいる生活の中に、メリハリができて良かったとお言葉をいただきました。

重症児デイサービス KOKO
木村美香さん



いつもと同じ毎日を

障

害のある方には、規則正しい生活を続けることが本人の健康や心の安定にとって非常に大切な場合があります。学園では約40名の方が日中、作業をして過ごしていますが、ほとんどの方が学園への通所を継続されました。そのことで、利用者の健康や心の安定を保ちながら生活することができました。また、自宅での支援に替えたケースでは、電話で生活の様子を聞き取ったり、問題集のような課題を提供して過ごしていただきました。

障害児支援センター
京都府みぶ学園
北川智子さん



京都市みぶ学園の場合



みんな元気だよ～！



京都府社協と関係団体は、6月18日に京都府に対して、コロナ禍で生活に困る人への支援の拡充、サービス利用者・従事者の感染防止、従事者が感染した場合に広域的に人員を派遣する仕組みづくり、地域の福祉活動への支援、特例賞付の原資確保などを求める要望書を提出しました。
※府市町村社協連合会、府民生児童委員協議会、府社会福祉法人経営者協議会、府社会福祉施設協議会、京都市社協

施設での保育・学童保育を拡充



母子生活支援施設 野菊荘の場内

「おもちゃが
たくさん！」

母子生活支援施設 野菊荘
主任 岸次出さん



休 校や登園自願で1日を居家で過ごす子どもたちのために、施設内での保育を拡充しました。小学校と協議の上、3月時点では午前は希望者のみ登校、午後は施設での学童保育としていました。緊急事態宣言後は、感染防止のため全日、施設内で学童保育を行いました。

乳幼児の保育も事情に応じた個別対応から全日対応に拡充して、子どもたちのストレスの解消と、保護者が安心して仕事に向かえるよう支援を行いました。



「元氣
ですよ！」

高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘の場合

厚

労省からの指針を受けて、2月末から面会制限を受けていました。長期間にわたる面会制限で心配されているご家族に対して、また少しでもご利用者の精神的な充実になればと、LINEのテレビ電話やZoomといったオンラインツールを使って、WEB面会を実施しました。

久しぶりに顔を見ながら会話ができ、ご利用者もご家族も大変感激され、喜んでいただけました。遠く離れていても、あらゆる場所から出会える可能性があると感じました。

高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
石本亮一さん



その他、障害のある方の就労支援を行う事業所では、経済活動の自粛に伴い仕事の受注や販路が減少し、収入が半減したケースもあるなど、利用者の作業提供や事業所の収入に大きな影響が出ています。少量でも毎日行える作業を提供してもらうよう受注先と交渉したケースやカタログによる注文販売を地域に呼びかけたケース、ランチ営業ができない代わりにテイクアウトに力を入れたケースなど、利用者への作業の提供と事業所の収入確保に苦心されています。府内の福祉施設・事業所では、消毒・換気の徹底や検温、昼食時間の分散などに取り組み、利用者・職員の感染防止に努めながら、サービスの維持に取り組まれています。



「コロナに
負けないぞ！」



外国人介護職員が 職場で活躍しています!



京都府からの委託を受けて、京都府社会福祉協議会では「外国人介護人材支援センター」を開設しました。現在、府内では70以上の事業所に200名を超える外国人介護職員が働いており、今後も多くの事業所で技能実習生をはじめとした受入れが進んでいくと見込まれています。

当センターでは、受入事業所とそこで働く外国人職員の双方を支援するとともに、「働く」ことに併せて、「安心して暮らし、生活する」ことを大切に支援していきます。

みなさん、笑顔で一生懸命、介護の仕事に取り組まれています!

〈社会福祉法人利生会〉特別養護
老人ホーム 亀岡園・第二亀岡園

ベトナムから6名の
技能実習生

失敗しながらもご利用者へのケアを覚え、
笑顔を抱きかかずにコミュニケーションを
とり信頼関係も築けるようになってきま
した。安心してケアを任せてもらえる存
在になれるよう、頑張っています。



〈社会福祉法人北桑会〉
特別養護老人ホーム 豊和園

フィリピンから2名の
技能実習生

生活習慣、文化の違う他国からの受け入
れは職員にとっても大きな刺激となっ
ています。毎週、開催している日本語教
室や日本の慣習や文化にも触れながら、
日々の業務と生活の中で成長し環境に慣
れて、技能実習を継続してもらいたい
と感じています。



〈社会福祉法人端山園〉
特別養護老人ホーム ヴィラ端山

フィリピンから2名の
技能実習生

ご利用者に積極的に話かけ、時には日本
の演歌や童謡と一緒に歌うこともありま
す。通訳に難しい言葉があっても、職員
みんなでどうしたら通じるか工夫しなが
ら応援しています。職場の雰囲気により
明るくなってきました。



京都府外国人介護人材支援センターが 6月1日にスタート!

津野相談員

エスター センサン
アドバイザー

法人
(事業所)
の方へ

- 相談窓口(来所・電話・メール)を開設しています
- 介護技術・日本語能力向上研修、セミナー&交流会を開催します
- 関係機関による連絡会議を定期的に開催し情報を共有していきます

外国人
職員
の方へ

- 生活のことなど、不安やわからないことについて相談してください
- 事業所を順番に訪問します、お話しを聞かせてください

多様性を認め合い、誰もが働きやすい
職場環境について、みんなで考えていきましょう



山崎職員
明るく楽しい
スタッフですー

津野職員

野々口職員

山崎所長

相
談

京都市中京区竹屋町通烏丸東入 ハートピア京都地下1階
(京都市営地下鉄烏丸線 丸太町駅下車) 9時~17時(月~金曜日)
電話:075-252-6295 FAX:075-252-6312 E-mail:kfsc@kyoshakyo.or.jp



これからも

福祉に対して

恩返しを

していきたい

南山城学園 介護福祉士 ● 佐藤 走野さん

◆この職場を選んだ決め手は？

高齢者や障害など、多くの事業をしているので、いろいろなことを経験でき、多くの人に恩返しができると思ったから。

◆職場のいいところ

職員間の風通しが良いので、悩み事なども相談しやすいですし、現場の声を尊重してくれます。

◆休日の過ごし方

「子どもと本気で遊ぶ」をテーマに、野球も虫取りも童心に返っていつも全力で遊んでいます。

「幼少期から20歳まで、児童養護施設で暮らしていました。大きくなると反抗することもありました。ここまで成長できたのは寄り添ってくれた職員さんたちがいてくれたから。だから『福祉』に対して、恩返しをしたいとこの道に進みました」と話す佐藤さんは、南山城学園で働き始めて、11年目を迎えます。

現在、南山城学園の障害者支援施設「魁」の副施設長として、利用者の個別ニーズに合わせた活動内容と仕事環境を提供しています。

「利用者様の個性はそれぞれ異なります。話しかけたり、うまく言葉が話せない方には文字に書いたり、その方に合わせたコミュニケーションを大事にしています」

佐藤さんはまた、京都府災害派遣福祉チーム「京都D.W.A.T」の一員として、災害時の避難所における障害のある方などへの支援活動も行なっています。

「熊本や岡山で災害があった際、現地で相談所の運営や被災者の生活改善支援などの活動をしました。もしもの時に備え、現地で経験したことを活かしていきたいですね」

これからも佐藤さんの福祉への恩返しは続きます。

【施設名】(福) 南山城学園 障害者支援施設 魁
 【場所】京都府城陽市富野狭谷 2-1
 【URL】 <http://minamiyamashiro.com>
 【TEL】 0774-52-0425 【FAX】 0774-56-8881

京都府社会福祉協議会からのお知らせ

ご寄付
ありがとうございます
ございました

「株式会社アミバラ久御山店様」より
令和2年5月21日に100,000円
をご寄付いただきました。
ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。
ありがとうございます。

「社会福祉士受験対策セミナー」のお知らせ

- 日程 10月17日(土)、11月21日(土)、12月6日(日)
- 時間 10:00~16:30
- 会場 ハートピア京都 3階 大会議室
- 受講料 24,000円(3日間分) テキスト代別
- 講師 伊東 利洋氏(有)いとう総研 取締役
- テキスト 見て覚える! 社会福祉士国試ナビ 2021

「ハラスメント防止研修」
~相談を受ける側が押さえるべきポイント~

- 日程 10月7日(水)
- 時間 10:30~16:30
- 会場 ハートピア京都 3階 大会議室
- 受講料 会員 5,000円/非会員 8,000円
- 講師 (一社)日本アンガーマネジメント協会認定
アンガーマネジメントコンサルタント
国際コーチ連盟(ICF)プロフェッショナル認定コーチ
(株)ナースハート代表取締役 井上 泰世氏

第69回京都府社会福祉大会について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は式典
を中止し、冊子の作成をもって大会の開催に代え、表彰は各
主催者を通じて行います。

問い合わせ先 京都府福祉人材・研修センター研修課 TEL. 075-252-6296 <http://www.kyoshakyo.or.jp/event/>

保育士・認定こども園
就職説明会(予定)

① 木津川市・精華町

- 日程 8月23日(日)
13:30~15:30
- 会場 木津川市東部交流会館

② 福知山市・舞鶴市・綾部市

- 日程 9月6日(日)
13:30~15:30
- 会場 舞鶴駅前交流センター 3階ホール
JR京都駅から無料送迎バスが利用できます。(要事前予約)

③ 長岡京市・向日市・大山崎町

- 日程 9月20日(日)
13:30~15:30
- 会場 長岡京市総合交流センター
(パンピオ)2階 市民ギャラリー

④ 宇治市・城陽市

- 日程 9月22日(火・祝)
13:30~15:30
- 会場 宇治市生涯学習センター 第1ホール

問い合わせ先

京都府保育人材マッチング支援センター
TEL. 075-252-6333
<http://fukujob.kyoshakyo.or.jp/hokku/>

研修・就職説明会は現時点での予定です。事情により中止する場合があります。予めご了承ください。

「京都の福祉」は、みなさまからの情報をお待ちしています!

府社協の広報誌「京都の福祉」は、「支える人を支える」をテーマに、読み手のみなさまに活用していただける紙面づくりに努めています。ご意見や感想はもちろん「こんなテーマを取り上げてほしい」「取材してほしい」、そんな情報をぜひ気軽に御寄せください。

●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp> 京都府社協 検索



本紙は、共同募金の
配分金によって
つくられています。

福祉事業を始めるなら

賠償責任保険は必須です!

福祉事業者総合補償制度
「まごころワイド」をおすすめします!

充実の賠償責任補償制度、
安価な傷害見舞金補償制度など
必要なプランを組み合わせてご加入いただけます。

福祉専門チームによる安心の事故対応。京都府社会福祉協議会が
京都府社会福祉協議会が提供する福祉の現場に合った内容です。

詳しい補償内容はこちらまで

福祉の保険「まごころワイド」取扱代理店

エスエムエム **SRM** 株式会社 エスアールエム

専用TEL **075-255-0883**

www.srm-net.co.jp/smile/

引受保険会社: 三井住友海上火災保険株式会社

この広告は単独の特集を掲載したものです。
詳しくは商品パンフレットをご覧ください。 監1-10-1111

ボランティア活動には「ボランティア保険」
イベントを開催される場合には「福祉行事保険」も併せてご利用ください。

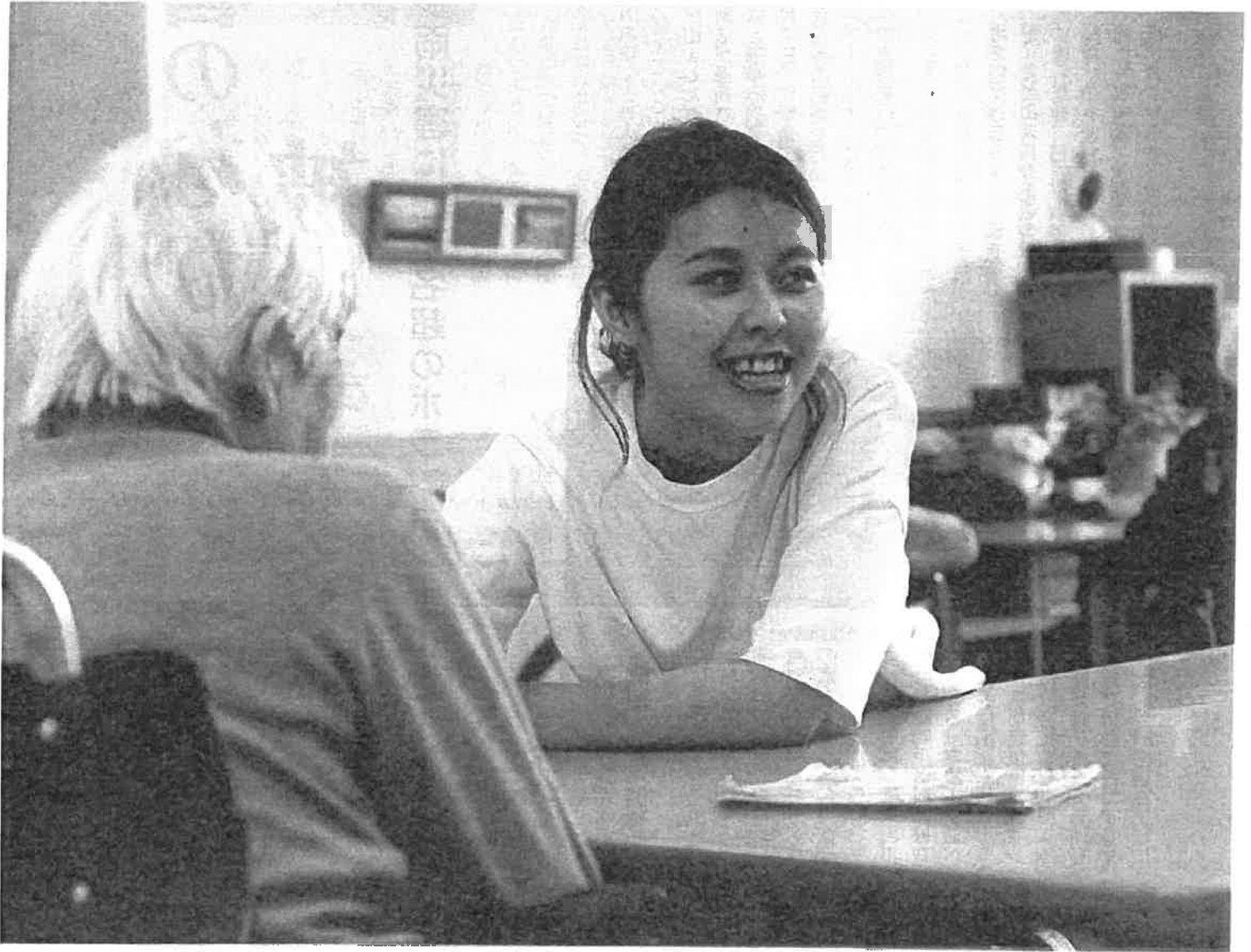
京都の福祉

シェアセレクト情報誌

572
2018年 9月

Contents

- 酷暑のなかで被災者を支援
～西日本豪雨災害に四千名超のボランティアの力～
- 平成29年度の運営適正化委員会の
苦情・相談実績と委員会活動について
京都府災害派遣福祉チームが倉敷市で支援活動を展開
夢中！熱中！ふくしびど



もくろぎ

「京都の福祉」
9月号の原稿締切

りは7月24日、笹原泰俊氏の山登り旅行の日だ。8月17日、西日本豪雨災害の支援活動が舞う中だ。この「もくろぎ」を書いている7月16日から22日の一週間に熱中症で救急搬送された人は、全国で2万2647人にのぼり、このうち65人が死亡。気象庁は「災害と避難」とコメントした▼この暑さは、大阪北部地震や豪雨災害の被災地に響かない。全国各地の災害ボランティアセンターで熱中症になるボランティアが相次いでいるというニュースは、ボランティアの健康管理を考え直すきっかけとなった▼京都でもボランティアが熱中症の症状を訴えたり、搬送される事例があったことから、専門家の助言を得て、「熱中症を予防するグッズ」と「1日に備え、応急対応ができるグッズ」についておしゃべりを回線に、できる限りの対策をとった。例えば、ボランティア一人あたり2リットル以上の飲料を確保する手立てを講じた。また、万が一に備え、身体を冷却するアイテムを詰め合わせた応急対応キットを1つ1つ現地へ届けた▼8月以降も京都の被災地では地元社協による生活支援の取組みが続き、全国にはまだまだボランティアによる支援が必要な地域もある。被災した方々やボランティアの熱中症が心配だ▼笹原氏は原稿を封じ込む御難会をおこなったのがはじまりであると感じられている。なか、安全に。被災された方々の口癖を取り戻せたい。山登りに「おしゃべり」。

酷暑のなかで

被災者を支援

西日本豪雨災害に四千名超のボランティアの力で

6月28日から降り続いた梅雨前線による大雨は、各地の7月の降水記録を次々と塗り替えていくことになりました。西日本全体に大きな被害が出ましたが、京都府内においても複数の市町村で災害救助法が適用されるほど大きな被害となりました。京都府社協と京都府災害ボランティアセンターでは、発災直後（7月7日）に緊急の対策会議を開催するとともに府内の被害状況等の把握を行い、各市町村社協、災害ボランティアセンター（以下、災害ボラセン）と連携し、被災された皆さんへの支援を行ってまいりました。

刻々と変化する状況

今回の大雨では、福知山市坂浦で期間降水量（6月28日〜7

月8日）が594.4mmに達するなど、多くの河川が氾濫危険水位に達した他、田舎ダムでは初の非常ゲート放水が行われるなど、稀にみる雨量・水量となりました。バックウオーター現象や内



水氾濫に止まらず、山間地域を中心に土砂崩れが多発し、被害を大きくしたことも特徴でした。

各地で災害ボラセンを開設・非常時体制移行

京都府内では7市町で災害ボラセンの開設もしくは非常時体制への移行が行われました。7月31日現在で延べ4,184名のボランティアに活動いただき、延べ367件の活動を行いました。また、各災害ボラセンには、府内市町村社協から延べ1,230名、本会より延べ28名が運営支援の応援に入るとともに、京都府災害ボラセンとして、も開設初期を支援するために初動支援チーム（延べ17名）が現地での活動を行いました。（データは7月31日現在）

全国からの支援

被災地域に対して全国各地から人的支援（ボランティアなど）、資機材や物資などの物的支援、サポーター募金をはじめとする金銭面、広報も含めた情報提供体制づくりへの支援をいただきました。特に災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（本部：中央共同募金会）からはスタッフを派遣いただき、府内全体の災害ボラセン運営に多岐にわたり助言をいただきました。

「伝える」ことの大切さを再認識

今回の豪雨災害は、西日本全



体で大きな被害が出たことや、直前の大阪北部地震からの復興途中であったことから京都市内の被災地の状況を伝える報道もやや限定的なものでした。しかし、個々の世帯の被災は他の地域と比較するものではなく、支援が必要である状況は変わりません。多くの方々からのご支援をいただくには、現状をできるだけ早く、かつ正確に「伝える」ことが重要であると考えました。報道機関への定期的な情報提供やホームページ、SNSを軸にした広報にも力を入れました。

被災地とボランティアを繋ぐ

京都府災害ボランティアセンターでは、被災地とボランティアを繋ぐ、ボラ



ンティアバスを計2回、バス15台（運行し計445名の方にご参加いただきました。またボランティアサポート募金も開始し「現地に行けばなくてもなる支援」をお願いしました。ボランティアバスの運行や募金活動には、本会だけではなく京都府災害ボランティアセンターに聞わっていただいている団体や企業から多岐にわたりの支援をいただきました。

熱中症への対策も

史上稀にみる酷暑のなかでのボランティア活動になるため熱中症予防への対策も大きなテーマとなりました。「暑いから仕方がない」ではなく、「熱中症にならないように」をモットーに、ボランティアの皆さんへの自主性を尊重しつつ、「適切な休憩をしながらの活動」をお願いしました。また、「熱中症対策キット」（冷却シート・スプレー、塩飴など）を用意し、各災害ボランティアに用意しました。「キット」の準備には、京都府災害ボランティアセンターの賛同団体を中心に多くの寄付もいただきました。

ました。

大阪北部地震での 対応

6月18日に発生した地震では京都市内においても複数の市町村において被害が発生しました。八幡市においては約2000件の罹災証明書が発行される等、最も大きな被害がありました。

八幡市社協では八幡市災害ボランティアセンターを非常時体制に移行し、市内の福祉委員やボランティアの協力を得て瓦礫の撤去や家屋内の清掃、家具移動など住民の生活復旧への活動を行いました。

京都府災害ボランティアセンターにご支援いただいたご寄附(7月31日現在)ボランティアサポート募金 計334,117円

これからの支援。災害支援から生活支援へ。

今回の災害に限らず、防災・減災の活動も含めて復興・復旧には日常的な「つながり」が大切と言われます。地域防災計画や要配慮者避難支援計画などの施策や救助体制（公助）。住民自身の主体的な活動（自助）をもとにした地域での「仕組み」づくり（互助・共助）。また、「向こう三軒両隣」といわれるご近所の「つながり」、属性が近い方同士のコミュニティ（例えば、外国籍の方、障害のある方、乳幼児のおられる家庭同士など）の「つながり」も考えられます。具体的な方法は特性や地域性も含めて多種多様に考えますが、日常的な「つながり」があることが「いざ」という時の力になります。

住民の方々の声

活動先のお宅でいただいた言葉を紹介します。「ボランティアの方が泥だらけになりながら、私たちのために頑張ってくれる。泥の中から、(地面の)コンクリートが見えた。明日からの希望が持てます」「社協が、こんなことまでしてくれるなんて。社協のファンになりました」などなど。もちろん、災害が無いにこしたことはありませんが、災害時の支援という「つながり」が、日常のあらたな「つながり」を生んでいくことも事実です。「今」の暮らしを支えつつ、「これから」共に地域を創っていくことを着実に進めていくことが社協の使命だと改めて実感しています。

●京都府災害ボランティアセンター加盟団体からの支援

京都府生活協同組合連合会、日本青年会議所京都ブロック協議会、宇治市災害VC、宇治田原町災害VC、木津川市災害VC、赤十字レスキューチェーン、京田辺市災害VC、京都災害ボランティアネット、京都青少年ゆめネットワーク、日本赤十字社京都府支部、株式会社アグティ、京都災ボラバンク、京都府電気工事工業協同組合、サガレントリース株式会社、株式会社エスアールエム、株式会社ウィングスマルコー、京都府市町村社協連合会、京都府、京都府社会福祉協議会 等

平成29年度の運営適正化委員会の 苦情・相談実績と委員会活動について

京都府福祉サービス運営適正化委員会では、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決するため、助言、相談、調査等を行い、福祉サービスの利用者の権利を擁護することを目的に活動している機関です。昨年度（平成29年度）の苦情・相談の状況と委員会の活動についてお伝えします。

平成29年度実績のトピックス

◆苦情・問い合わせ等の受付件数

平成29年度の新規受付苦情件数は、97件、問い合わせ件数は365件です。7月に全社協の会議において示された速報値によらず、苦情件数は全国8位、問い合わせ件数は全国1位となっています。昨年度までの同様で、引き続き全国トップレベルの実績となっております。多くの方に認知されていると思われ、受付方法は書面・電話が最も多くなっています。特に、電話での長時間にわたる申し出が目立ちました。これは申出人が苦情や相談の考えを事業所に対して十分伝えきれていないことが原因の一つではないかと思われれます。

◆苦情内容のトピックス

苦情内容は、前年度と同様「職員の接遇」が最も多く、全体の6割を占めています。平成28年度が約4割であったのに対して大幅に増加しているのが特徴です。次いで「サービスの質や量」の順となっています。「職員の接遇」では、福祉サービス利用者や家族に対する関わり方や対応、言葉遣い、

説明不十分が主な申し出の内容であり、利用者、家族とサービスの提供者側の意識差・認識のズレが生じている結果であると考えられます。そのため、サービス提供者側には日々の入念な説明とその後の経過報告等が求められるところです。

◆サービス分野別件数

平成29年度の苦情 97件のサービス分野別の内訳は、

- 「高齢者」 27件 (27.8%)
- 「障害者」 38件 (39.2%)
- 「児童」 14件 (14.4%)
- 「その他」 18件 (18.6%)

です。「その他」には「社会福祉協議会」や「行政」及び「医療機関」等が含まれています。今年度の傾向としては障害者福祉サービスの比率が減少している一方で、高齢者福祉サービス及び児童福祉サービスが増加しています。高齢者福祉サービスでは老人保健施設や地域包括支援センターへの、児童福祉サービスでは障害児関係事業所や放課後等デイサービスへの苦情が増加しています。

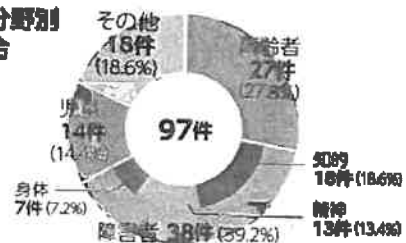
図1 平成29年度 苦情・問い合わせ等 総受付件数462件(昨年度末実績358件)

	受付方法						合計	
	来所		書面・電話等		その他(メール等)		苦情	問い合わせ等
	苦情	問い合わせ等	書情	問い合わせ等	苦情	問い合わせ等		
合計	7	21	86	329	4	15	97	365

図2 苦情の内容

	高齢	障害	児童	その他	計
職員の接遇	17	21	7	13	58 (59.8%)
サービスの質や量	2	10	3	4	19 (19.6%)
説明・情報提供	3	3	0	0	6 (6.2%)
利用料	1	1	1	1	4 (4.1%)
被害・損害	3	2	2	0	7 (7.2%)
権利侵害	1	1	0	0	2 (2.1%)
その他	0	0	1	0	1 (1.0%)
計	27 (27.8%)	38 (39.2%)	14 (14.4%)	18 (18.6%)	97 (100.0%)

図3 サービス分野別件数の割合



運営適正化委員会では施設・事業所における苦情解決体制の整備への支援として、研修会の実施と社会福祉事業所の巡回訪問指導事業等を行っています。

今年度の研修計画をお伝えするとともに巡回訪問支援事業を御紹介します。是非、今後の施設・事業所の予定として計画いただければと思います。

◆巡回訪問支援事業について

各事業所の苦情受付体制の整備を図る目的で、福祉・医療・法律の専門家である苦情解決官（委員会）が事業所を訪問し、苦情解決体制整備への助言や「苦情」への基本的な理解を深めるために研修を無償で行っているものです。出席研修として実施いたしますので職員へ苦情についての周知を図る上にも大いに役立つものとして毎年好評を得ています。研修の一環として活用いただけます。基本的には研修実施の際に次年度（平成31年度）ご訪問される事業所を募集していますが、随時申込を受付いたします。（同一、年間2カ所程度を計画しているため、希望に添えない場合もあります。その節ご了承ください。）

◆研修会

詳細は決まり次第、下記の京都府社協のHP（講座・研修・イベント情報）に掲載します。
<http://www.kyoshakyo.or.jp/event/>

「福祉サービス苦情解決事業セミナー」

日程：平成30年11月15日（木）

時間：午後

会場：立命館大学朱雀キャンパス5階大講義室
 （最寄：JR「二条駅」）

内容：①～京都銀行のお客様の声を活かす取り組み～
 「苦情を宝の山に」

講師：株式会社京都銀行
 リスク統轄部お客様サービス室
 上席審議役 正本 幸一氏

内容：②「施設・事業所の苦情解決を通じてサービス向上に繋げる必要な視点」（仮題）

講師：ノートルダム女子大学 現代人間学部
 福祉生活デザイン学科教授 三好 明夫氏

「福祉サービス苦情解決事業相談研修会」

日程：平成31年2月21日（木）

時間：午後

会場：未定（京都市内）

内容：苦情解決における講義及び事業所からの実践報告を予定

施設・事業所用「苦情解決窓口」
 掲示用ポスターを無料で配布しています!!



福祉サービスを提供する事業所にとって、「苦情の申出窓口」を利用者や家族に周知していくことは大切です。しかし、苦情や疑問等があっても「どこに申し出たらいいのかわからない」という利用者・家族の声はまだまだ多いのが現状です。

本委員会では施設や事業所内で「苦情解決窓口」を掲示できる大判ポスターを作成し、配布しています。（ポスター、郵送料共に無料）

ご希望の場合は直接来会いただくか、下記まで連絡（電話、FAX、またはホームページの相談フォームから請求）してください。なお、ご連絡の際には必ず施設・事業所名及び担当者名、必要枚数をお申し出ください。

〒604-0874 京都市中京区竹園町通丸太入清水町375番地
 ハートピア京都5階 京都府福祉サービス運営適正化委員会
 電話：075-252-2152 FAX：075-252-6310（事務用連絡用）
<http://www.kyoshakyo.or.jp/service/proper-committee/>

京都府災害派遣 福祉チームが



被災地に向けて第1クールが出発

倉敷市で支援活動を展開

平成30年7月豪雨災害では京都府北部地域をはじめ、全国各地に甚大な被害をもたらしました。平成26年度より活動を開始した京都府災害派遣福祉チーム（以下、京都DWA）は、2年前の熊本地震に引き続き、岡山県倉敷市真備町で配属が必要な人を支援するため活動を行いました。

豪雨災害により甚大な被害を受けた岡山県倉敷市では避難所に指定されている小学校に多くの方が身を寄せ合っており、被災された方の生活支援と避難生活のストレスなどからくる二次被害を防止するため、医療・保健・福祉が連携して被災者支援にあたることで確認され、DWAなど医療チームとともに、福祉チームが活動することになりました。

被害が甚大で被災されている方が多くいることから、岡山県からの要請を受けて京都DWAも7月20日（金）～8月13日（月）までの25日間、1クール4人（4泊5日）を6クールに分けて合計24人が支援活動を行いました。

京都DWAは倉敷市真備町

の岡田小学校に派遣され岡山DWAとともに活動しました。岡田小学校では約350人の方が避難しており、これまで介護サービスを利用していただけが災害により利用できなくなった方や認知症の疑いのある方などもおられました。

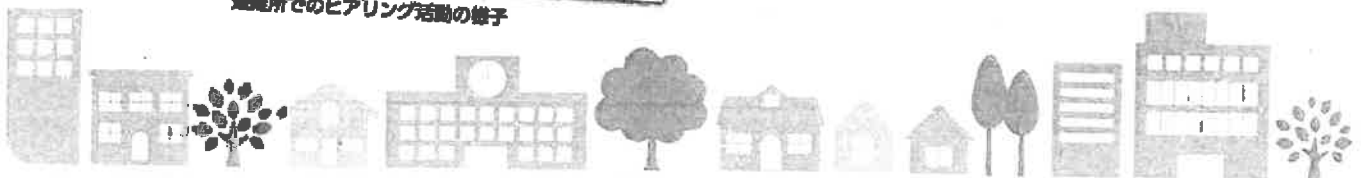
避難所では「なんでも相談所」を開設し、日々の困りごとや不安などを気軽に聞ける場をつくらしたり、教室に避難されている方を巡回して声かけを行ったりました。活動の中で、福祉的な支援が必要な方を福祉避難所から短期入所施設へつないだり、地域包括支援センターにつながる事例などがありました。真備町の多くの地域が被災し、沢山の方々が家や家財を失うなど先行きの見通しを持つこ

とが難しい状況におかれている中、被災者の不安な気持ちを想像し受け止めることがチーム員には何よりも求められました。そして、福祉的支援を行うことで少しでも支えになりたいという思いを活動の中で共有化していました。

災害時における福祉的配属が必要な方々を支援するため、京都DWAでは今後とも研修を通じて活動を深めていくとともに、活動基盤の整備を進めていくことが重要になっています。



避難所でのヒアリング活動の様子



夢中! 熱中!

ふくしびと

だから続けたい この仕事

福祉の現場で働く人たちの熱い思い・メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で“熱い福祉”を“夢中”で表現している方々にスポットをあてて、元気や楽しさ、やりがいをも“生”の声でお届けします。

天羽 悠さん あもう ゆう

施設名 小規模特別養護老人ホーム 向陽苑21
〒617-0006
向日市上穂野町五の坪1番地の2
HP/URL <http://kouyou26.com/>
TEL.075-921-0026 FAX.075-932-8989
職種：介護士 経験年数：5年
★今、夢中になっていること：韓国ドラマ



一人ひとりに寄り添って

★仕事を始めたきっかけは？
小さい頃からお婆ちゃんお爺ちゃん子で、お年寄りの方とお話する事が好きでした。

福祉の学校に通い勉強や実習を受けて、もっとお年寄りの方と関わり、誰か一人にでも必要とされる介護士になりたいと思い、介護の仕事を選びました。

★仕事の内容とやりがいは？
入浴、食事など普段の生活のお手伝いをさせてもらい、より良い生活を過ごしてもらえよう一人ひとりに合ったプランに添ってケアをしています。

介護に対してあまり良いイメージをもっていない方も多いと思いますが、確かに体力的にも精神的にもしんどい所はあると思います。しかし、実際に働いてみると明るい職場で笑顔いっぱいです。自分が何かをする事で入居者様が元気になったり「あんながええわ」「よく頑張ってるな」と言われた時はすごくうれしい気持ちになります。些細な事ですが、東渡様・入居者様から感謝をされる「この仕事をやっていて良かった」とやりがいを感じます。

量産と違って医療現場で何かをしてあげられる事はできないですが、介護士にしかできない事がたくさんあると思います。一人ひとりに

寄り添って少しでも残りの人生を楽しく笑顔で過ごしてもらえようとお手伝いをさせてもらおう事、日々決山の「ありがた」を言ってもらえる介護の仕事は、自信をもってやりがいがあるって素敵な仕事だと思います。

★プライベートの過ごし方は？
海外・国内旅行、好きな歌手のライブに行くことと友達とカメラを持って出かけることです。

★今後の目標抱負は？
まだまだ介護について知らないことがたくさんありますが、自分はどうしたい、こんな介護士になりたいという目標をしっかりと持ち、入居者様を第一に考え、何事にも落ちついて笑顔を忘れずに、楽しく誰かに必要とされる介護士になれるよう頑張っています。



京都府社会福祉協議会 からのお知らせ

寄付

ご寄付ありがとうございました
ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。
ありがとうございます。

平成30年7月18日に「コープこうべ
災害緊急支援基金運営委員会」様より
1,000,000円をご寄付いただきました。

平成30年7月19日に「大同生命保険株
式会社様、AIU損害保険株式会社様」よ
り72,700円をご寄付いただきました。

案内

「社会福祉士受験対策セミナー」の
お知らせ

- 日時 10月20日(土)、11月10日(土)、
12月8日(土)
- 時間 10:00～16:30
- 会場 同志社大学 今出川キャンパス
- 受講料 24,000円【学生12,000円】
(3日間分)テキスト代別
- 指導講師 伊東利洋氏
(有)いとう総研 取締役
- テキスト 見て覚える！社会福祉士
国試ナビ2019

対人援助の基本姿勢、相談面接基礎セミナー

- 日時 南部1コース 10月18日(木)
南部2コース 11月1日(木)
- 時間 9:50～16:00
- 会場 南部1コース 京都社会福祉会館
南部2コース ハートピア京都
- 受講料 会員5,000円/非会員8,000円
- 指導講師 黒木保博氏
同志社大学 教授

福祉職場におけるケース記録の書き
方セミナー～事実と判断を区別した
書き方・使い方～

- 日時 北部コース 11月9日(金)
南部1コース 11月22日(木)
南部2コース 12月6日(木)
- 時間 9:50～16:00
- 会場 北部コース 市民交流プラザ
ふくちやま
南部1コース 京都社会福祉会館
南部2コース ハートピア京都
- 受講料 会員5,000円/非会員8,000円
- 指導講師 岡本匡弘氏
京都保育福祉専門学校 学院長

福祉リーダーの視座を学ぶセミナー
久田流「リーダーシップ論」

- 日時 10月17日(水)
- 時間 10:20～16:00
- 会場 ハートピア京都3階 大会議室
- 受講料 会員7,300円/非会員10,300円
- 指導講師 久田則夫氏 日本女子大学
人間社会学部 教授

下記研修ホームページからお申込みいた
だけます。

<http://www.kyoshakyo.or.jp/>
※詳しくは、下記までお問い合わせください。
京都府福祉人材・研修センター研修課
TEL.075-252-6296
<http://www.kyoshakyo.or.jp/event/>

きょうと介護・福祉職場 面接会&相
談会を開催します！

- 日時 9月21日(金)
- 時間 14:30～17:30
- 会場 ハートピア京都3F 大会議室

府内の介護・福祉職場20法人が出席し
ます。福祉の仕事に興味のある方ならど
なたでもOK！ぜひご参加ください！

就職お役立ちセミナーのご案内！

- 日時 9月21日(金)
- 時間 13:30～14:30
- 会場 ハートピア京都3F 視聴覚室
- テーマ 「福祉職場で働く魅力
～自身の経験、卒業生の声から～」

●講師 岡本匡弘氏
京都保育福祉専門学校 学院長
福祉の職場で働く魅力に触れて、介護・
福祉分野への第一歩を踏み出しましょう！
【問い合わせ先】

京都府福祉人材・研修センター福祉人材課
TEL.075-252-6297

第67回京都府社会福祉大会のご案内

- 日時 9月7日(金)
- 時間 13:30～16:30
- 会場 京都テルサ テルサホール
- 内容 式典 表彰及び感謝状贈呈

- ・京都府知事表彰
- ・京都府社会福祉協議会
会長表彰
- ・京都府共同募金会会長
表彰

来賓祝辞
大会決議

講演 テーマ「住まいから考える
共生社会」

講師 京都府立大学大学院生命
環境科学研究科
教授 楢谷美枝子氏

ボランティアコーナー、ほっとは
あと製品の展示・販売もあります。

●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp>



本紙は、共同募金の配分金によって
つくられています。

福祉事業を始めるなら

賠償責任保険は必須です！

福祉事業者総合補償制度

「まごころワイド」をおすすめします！

充実の賠償責任補償制度、
安価な傷害見舞金補償制度など
必要をプランを組み合わせてご加入いただけます。

福祉専門チームによる安心の事故対応

詳しい補償内容はこちらまで

福祉の保険「まごころワイド」取扱代理店

株式会社 S.M. 株式会社 エスアールエム

専用TEL 075-255-0883

www.srn-net.co.jp/smile.php

引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社

この広告は保険の補償を説明したものではありません。
詳しくは必ず「ワイド」をご覧ください。

ボランティア活動には「ボランティア保険」
イベントを開催される場合には「福祉行事保険」も併せてご利用ください。

京都の福祉

シアワセ運ぶ情報誌

567
2018年
1月

Contents

- 京都府社会福祉協議会会長 年頭挨拶
京都府知事 年頭挨拶
- 職員の変化を促し職場を活性化させる
OJTリーダー養成研修
- “いざい”という時も地域のつながりと助け合い
～台風18号・21号災害支援活動～
- 夢中！ 熱中！ ふくしびと



笑顔の写真館

◆この一年を振り返り、明るい話題を考えたとき特異な躍進する藤井聡太四段が思い浮かんだ。その深い読みと終盤の強さには思わず唖らされたし、更なる活躍が大変楽しみである。そして、新春にふさわしい明るい未来社会を築くにも、現実と向き合い、精度の高い分析力と実行力が必要である。今まさに少子高齢化が進行する中での社会保障制度の持続可能性に赤信号が灯り、もはや待ったなしの局面を迎えている。人口が減少する次世代に任せるには限界がある。我が国の合計特殊出生率が人口置換水準を下回ったのは昭和31年（1956）とされており、以降今日まで大きく割り込んだまま平成17年（2005）に人口自然増減数がマイナスに転じた。このダメージからの回復にはかなりの年数と努力がいる。▼では、この約半世紀はどのように過ぎていったのか。データからの将来推計はされていたが、実際に人口が減少するまでには相当の期間があったことから、結果としてみんなが見ぬふりで先送りをしたというところか。当然、次代を担う若い世代に何も非はない。▼今多くの打開策が打ち出されつつあるが、実効性のあるものになるには国民生活や企業活動などの実態経済と連動しなければならぬ。善に溢れる多様な情報（インフォメーション）をリンクデータとして大いに活用し、その情報を活かすための戦略（インテリジエンス）を定め立てて、発揮しなければならぬ。▼今更にはあるが、我が国が前半と異なる点ではあるが、長考はできない。次世代により良い福祉社会を引き継ぐため、出来ることから始める。待ったなしである。

◆新年あけましておめでとう！



「つながりをとおして、だれもが尊厳をもって 生きることができる京都」の実現をめざして

社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 位高 光司

新年あけましておめでとうです。

日本や世界のこの1年を振り返りますと、経済は順調に回復展開を続けていますが、日本の政治は相変わらずすっきりしない状況が続いており、それにも増して世界は北朝鮮問題や自己中心主義のトランプ大統領に代表された1年だったように思われます。

今年も平成の年、いぬ年ですが、安岡正篤先生の千支学によりまして、世界全体が豊著とした成みの中でのように動けばよいか迷走はするを構えない年、とのことであり、その必要なことは、人間社会にもっと「豊達し」の良関係を築く必要があり、そのため「ミニミニケーション」を深め、お互いの信頼関係を高めること、と書かれています。

一方、本会について振り返りますと、4月に改正社会福祉法が施行され、5月には地域福祉活動の原点となる民生委員制度が100周年の節目を迎えました。社会福祉法人は今日の社会経済情勢に的確かつ柔軟に対応し、その使命・責任を果たす必要があり、中々でも地域の福祉力が低下していく中で民生委員・児童委員の確保

の地域に根差した活動に心から敬意を表します。

また、地球温暖化の影響が、巨大台風が日本列島を幾度となく縦断し、京都府内でも多くの被害が発生いたしました。被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。そして各市町村社協とともに活動いただいた住民やボランティアの皆さん、そして多くの関係者の方々の献身的な支援活動に感謝を申し上げますとともに、いざという時に発揮されるお互いさまの思いやりの心に敬意を表しました。

さて、本会は、市区町村社会福祉協議会、民生委員・児童委員、社会福祉施設や福祉関係団体等の皆さまとともに、地域で福祉課題を抱えながら暮らす方々を支える地域の絆づくりや福祉人材の確保・育成を支援する事業などに取り組んでおります。

具体的には、地域住民の層層的な見守り・支援ネットワークである「絆ネットワーク」への地域課題の解決に協働して取り組む「地域福祉創生事業（わかっプロツェクト）」の実施、生活困窮社会のための地域づくりを目指す「生活困窮社会における地域づくり研究会」、介護・福祉職場の人材確保・

定着・育成のための総合的な事業などを進めて、困り続ける「地域共生社会の実現」を先取りし、「つながりをおして、だれもが尊厳をもって生きることができる京都」を目指して、より一層尽力してまいります。

こうした事業・活動を継続的、安定的に進めることができますのも、京都府や市町村などの行政機関、福祉関係者をはじめ福祉活動に御理解のある幅広い分野の団体・個人の皆さまとの連携・協働を通じてであり、皆さまの遠かい御支援、御協力に深く感謝申し上げます。特に、本年は生活困窮者自立支援制度や生活保護制度の見直しが行われ、また4月には介護報酬・障害福祉サービス報酬の改定、子育て安心プランの実施など福祉関連分野で大きな動きがあります。本年も、皆さま方とともに、新たな課題に立ち向かって参る所存です。

結びに、新しい年も昨年同様、私ども京都府社会福祉協議会の活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様様の御健勝と御多幸を心からお祈りいたします。

平成29年度 人権擁護啓発ポスターコンクール

京都府社会福祉協議会会長賞が 決定しました！

人権擁護啓発ポスターコンクールは、市内の小・中・高等学校の児童・生徒が、人権をテーマとしたポスター（絵画）の制作を通じて基本的な人権について一層理解を深め、人権尊重の精神を養う機会とするため昭和59年度から実施されています。

今年度は小・中・高の中から205校4,519点の応募がありました。

その中から京都府社会福祉協議会会長賞として、京丹波町立下山小学校2年（川原 緑司 かわせ そうじろう）さんの作品が選ばれました。





明日の京都を描くため

京都府知事 山田 啓二

市民の皆さま、あけましておめでとう。
よいお年を。

昨年を振り返って

京都府では、林田・荒巻府政以来築き上げてきた社会基盤がいよいよ実を結ぶ時期となりました。昨年4月に新名神高速道路の城陽・八幡京田辺間が開通し、ついに京都は京丹後市から木津川市まで高速道路によってひとつに繋がりました。

「海の京都」、「森の京都」と続け、昨年は「お茶の京都」事業により、南部地域全体に大変多くの人が訪れるとともに、北部地域では、美しい絹織物の地「丹波さりゆめた回廊」が日本遺産に認定されるなど、観光面でも過去最高の賑わいとなり、府域全体が大きな盛り上がりを見せた一年となりました。

また、文化庁の全面的京都移転も正式に決定、移転場所も府庁の警察本部本館に決まり、名実ともに京都が「文化首都」と位置付けられ、文化芸術立国に向け大きな役割を担うことになった重要な節目の年となりました。

しかしながら一方では、依然、我が国周辺で安全保障について大きな懸念感が続々ととも、少子高齢化や東京

一極集中の加速、子どももの貧困など様々な課題が改めて浮き彫りになった一年でもありました。

未来を切り拓く

こうした背景には、少子高齢化や情報化、国際化の中で、家族形態もきめ社会の多様化が進展することに対して、「地域の力」「自治の力」が低下し、旧来の制度や考え方で支えきれない局面が生まれてきたことがあげられると思います。

特に近年では、様々な格差の問題や孤立社会といわれる無関心時代の到来も指摘される中、京都府では、従来から地域力再生を掲げ、地域の絆などの新しい地域づくりの環境・土台を基に、半公半Xの公共機関制度や地域の公民の生活機能を集約化した「ミニシティ、コンパクト」の整備、子ども食堂や居場所づくりのための「やまもの城事業、やまのこ高齢化時代に医療、介護、福祉を連携させる地域包括ケアの推進、女性活躍から障害のある方の職業分野での活躍を支える働き場連携など、幅広く「共生社会」の実現に向け取り組みを進めてまいりました。

新しい時代へ

今年、「明治」への改元、そして京都府の設置から150周年にあたります。当時、京都では、多くの人や産業が東京へ移り、3分の1の人口が減少したため、千年にわたって都として栄えた京都は、かつてない大きな危機に直面しました。

そのような激動の時代にあっても、京都府は、日本初の小学校（上京27番組）柳池小学校、や女学校（新築学校および女紅傳）、盲ろう学校（谷本盲学校）の開校、府立医科大学の前身である医学堂を療養院に付置、京都大学の前身である第三高等中学校の大阪からの誘致、同志社大学の設置許可など人づくりに中心に府政を進め、さらに琵琶湖疎水の建設や経済界とも連動した京都博覧会の開催や産業の振興を図り、西陣織や茶業など様々な分野で新たな取り組みを進め、京都を復活させました。これが京都府政の原点であります。

そうした先人たちの努力が今日の京都の礎を築いてきたのであり、そこには、どんなに困難なときも未来に投資をして、未来のために現代を生かせる京都の気概があります。

この150周年という節目を迎える

にあたり、今の京都の基盤が形作られてきた明治の時代を振り返り、常に先進的な取り組みを続けてきた先人たちの姿勢を学び継いで、新しい人づくりと文化力づくりによって京都の生き方が一層魅力あるものになるように、私たちは全力を挙げなければなりません。

京都には今、年間8,700万人もの観光客が訪れており、世界的にも日本、そして日本文化のふるさと・京都への関心が高まっていますが、2019年から3年連続でラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ2021関西と大規模な国際大会が開催されます。

この機を捉え、「京都文化力プロジェクト2016-2020」をはじめオール京都で力を合わせ、京都から日本の文化を発信し、大きな交流の渦が巻き起こるよう、全力を傾けてまいりたいと存じます。

人と文化によって地域の資源、歴史、伝統を活かし、人と人が支え合う共生社会の実現により、地域の力を再び取り戻し、新たな時代を切り拓くため、共に歩んでまいりましょう。

私は、この4月で任期を全うする予定ですが、この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のいよいよといたします。



職員の変化を促し職場を活性化させる

OJTリーダー養成研修

今春卒業予定の大学生の就職内定率が昨年10月1日現在で75.2%、一昨年の同時期より4%上昇しています。平成8年の文部科学省の調査開始以降で最高となっており、緩やかな景気回復を背景に企業の積極採用が行われていることがうかがえます。

そのような中、学生が多く参加する本会主催の就職フェアにおいて来場者数が多いブースには共通点があります。それは、若手職員がブースで対応していることや、給与・賞与の処遇に加えて、「キャリアパス・研修体制の充実」を全面に打ち出していることです。

このことから、学生が就職活動に際し「自分の職業人生をどう考えていくか」「自分はこの職場でどのように育ててもらえるのか」という自身の将来像を描く視点を重視していると思われる。

今回は京都府内における人材育成の取り組みの一環として、本会のOJTリーダー養成研修を紹介します。

OJTリーダー養成研修の特徴

本研修は、過去10年以上継続している研修であり、毎年定員を上回る応募があるニーズの高い研修です。

研修内容の一番の特徴は、受講者が各事業所で実際にOJTを体験し、全3回の研修内で実務経験を積むことです。この研修の場は受講者にとって

り返りの場となり、研修指導にあたる活力となっています。また、初回と最終回には受講者の上司も同席し、「組織とOJT」OJTをどのように進めていくかを考えるきっかけとしています。

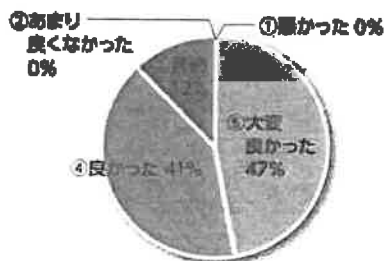
研修受講者からの意見

研修受講者からは、「今回初めてOJTに取り組んだ。職場内のOJT

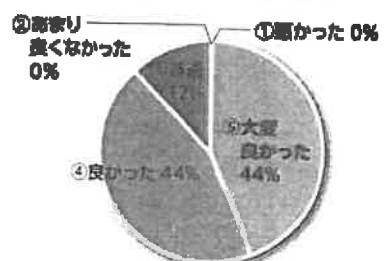
に取り組むことが自身の意識付けになった」「事業所の中でOJTを共通理解にする」といえます。苦勞した。取り組んでみると自身が考えていた課題とは別の課題が見え、新たな発見があった。「これまで先輩からOJTを受けると聞いたが、今回自分がOJTを実践してみても役割の自覚が芽生えた」等の声をいただいています。各事業所でOJT実践を進める中で気づきがあり、「実は自分自身から変わらな

過去5年間のアンケート評価(5段階)

平均研修評価(受講者)



平均研修評価(所属長)



れた」といふ声もアンケートのまじりに出ています。OJTがこんなにも効果的

人を育てるOJTの組織が育つ

講師 津田耕一教授の「メンター

研修講師である津田耕一教授(関西福祉科学大学)は「福祉人材育成」等を専門分野とされています。そして、



津田 耕一 教授
関西福祉科学大学

福祉現場で働く職員の仕事性を高め、質の高い福祉サービスを提供できる職員育成に携わるとともに、福祉現場職員の研修のあるべき姿を模索されています。津田教授は「現在は、以前のように新人に具体的な業務を伝達していく形から、職員が自ら考え応用できるような促しを与えることが求められるようになってきた。OJTを実践してみることでもリーダー（受講者）自身が成長する。その成長した姿をみて後輩が育つ。人を育てることで組織全体が向上する好循環のプロセスが生まれている」と述べられています。

アフターアンケートから見えるOJT

受講後のアフターアンケートからは、「職員に対して積極的に自分から声をかけ、意見をしっかりと聞きながらリーダーシップを発揮できるようになった」「人材育成の意識が高まっている」「コミュニケーションを工夫したり、今までと違った関わり方に挑戦できていて」「ひとりで抱え込まずほかの職員と協力して仕事をこなすようになった」といった声が多く聞かれています。

アフターアンケートから見る受講後の変化

受講者の職場での変化



し抜けたように思う」となどの意見があり、研修受講により約9割の受講者になんらかの変化をもたらしたことが分かれます。

併せて、その受講者の変化が周囲にも良い影響を与え職場全体の環境改善にもつながったとの意見もあります。このような良い連鎖が起きている事



府社協の取り組み

業所はそれを強み・魅力として捉え、対外的にアピールすることが可能です。つまり、「人材育成＝人材育成」であり、職員が活き活きと仕事ができることがこの職場で働いてみたいと思わせる原動力になっていくと考えます。

苦情やトラブルが多い、離職率が高いなどの課題が多い事業所では、職員

が孤立している状況にあり、OJT体制が希薄だという共通点があると言われています。そのため対人援助を基本とする福祉現場において、職場単位でのOJTリーダーの養成は必要不可欠です。

福祉を志す人材が進んだ職場で働き続けられるよう事業所の努力と合わせ、本会としても引き続き研修事業を通じて京都府内の人材確保・育成・定着を一体的に進めていきます。

就活スタートアップフェア

～業界研究×就活準備～

- ◆オープニングは元「アルマーニ」トップセールスマンから福祉業界へと転身した馬場拓也氏の講演「福祉職は社会をつくるクリエイター」
- ◆業界代表法人のプレゼン「地域と福祉の魅力」をわかりやすくリアルに語る
- ◆認知症VR・介護ロボットの体験からメイク・写真等の就活準備まで

福祉に関心のある全ての学生、一般求職者、法人の人事担当者等、気軽にご参加ください。

日時 **2月6日(火)**
12:00～16:00
(開場11:30～)

会場 **メルパルク京都5階**
JR京都駅(烏丸中央口)から東へ約1分



いざ!

という時も 地域のつながりと助け合い ～台風18号・21号災害支援活動～

初動期の迅速な対応を目指して

平成29年9月17日(日)の深夜、台風18号が京都府北部を通過し、大雨による河川の氾濫や土砂等による家屋への被害が発生しました。

京都府災害ボランティアセンターでは、翌18日(月・祝)の朝から事務所に待機。各市町村社協に連絡を取りながら被害状況の把握、今後の支援策について協議を行いました。19日(火)には被害の大きかった宮津市、京丹後市を中心とした北部地域に先遣隊2名を派遣し、状況確認及び運営支援を行いました。また、資機材の貸出しや初動支援チーム登録者4名を被災地に派遣し、センター運営や活動に携わりました。

台風18号災害における被災地でのボランティアの動き

各市町の災害ボランティアセンター・社協は、住民のニーズ調査を開始すると共にボランティア募集を行いました。

今回、最も被害の大きかった京丹後市。市社協が普段からの地域との繋がりを中心にボランティアを呼びかけ、特に被害の大きかった地区では、自治会と連携し住民のニーズを丁寧に把握し復旧活動を展開しました。

台風18号における支援活動では、5市町において総勢454名の方にボランティアとして御協力いただきました。

台風21号災害におけるセンターの動き 日々の備えを活動の力に...

台風18号による被害への対応から約1か月、台風21号の影響で10月22日(日)から23日(月)未明にかけて、浸水や土砂崩れなど、またも大きな被害が発生しました。

福知山市災害ボランティアセンターでは、台風18号に続いての対応となりましたが、日頃の備えが迅速な活動につながり、開設から8日後の11月1日(水)には非常時体制での対応を終え、平常時体制へと移行されました。



また、綾部市災害ボランティアセンターでは、自治会、地域住民、ボランティア、社協職員を中心に地元主体での復旧活動を展開されました。

台風21号で最も被害が大きかった舞鶴市においては、舞鶴災害ボランティアセンターが10月23日(月)にセンター構成団体代表者会議を開催。多数のボランティアが見込まれる土日に限定して支援活動を設定し、平日はニーズ把握やボランティア募集に力を注ぐ運営を行いました。

このように、各センターが地域の実情に沿った様々な対応・工夫をして、被災者の思いに寄り添った支援を行うために各被災地域と連携し、取り進むこととなりました。台風21号における支援活動では、3市において総勢297名の方にボランティアとして御協力いただきました。

今回の支援を振り返って

今回の2つの災害では、市町村域内において身近な住民相互による助け合い活動の力強さを実感する機会となりました。そして、日常からのつながりがあってこそ、「いざ」という時の迅速な対応につながっていくことを再認識する機会ともなりました。

熱中!
夢中!

ふくしびと

だから続けたい この仕事

福祉の現場で働く人たちの熱い思い・メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で“熱い福祉”を“夢中”で実践している方々にスポットをあてて、元気や楽しさ、やりがいを“生”の声でお届けします。

酒井 淑恵さん さかい よしえ

施設名 社会福祉法人 松花苑 ワークスおーい
〒621-0018

京都府亀岡市大井町小金鼓北浦16

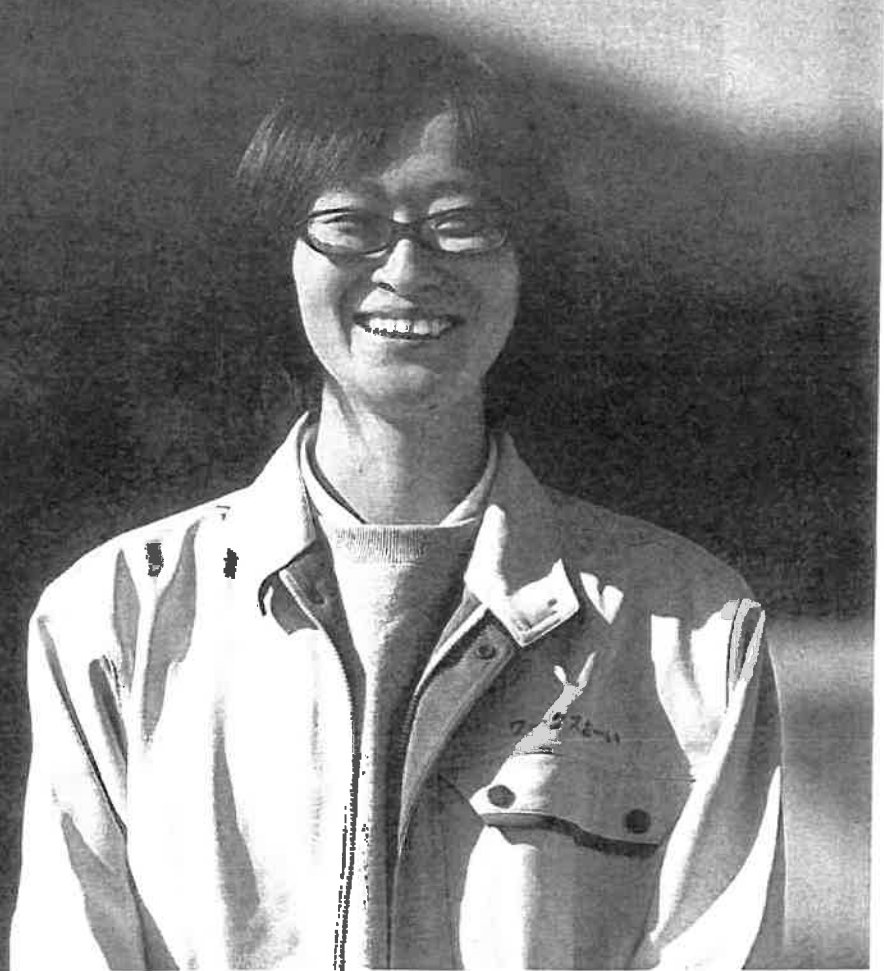
HP/URL : <http://syokaen.jp/>

TEL.0771-23-0703 FAX.0771-25-4654

職種 : 支援員 経年数 : 6年

★好きな言葉 : 一期一会

★夢中になっている事 : 子どもと遊べる場所調べ



「その人を知りたい」

★仕事を始めたきっかけは？
「この人の行動に込められた本当の思いは何なんだろ」。学生のころに抱いた疑問を解決したいと、大学で福祉を学び始めました。その間に初縁のあった「かしのき・ワークスおーい」で、卒業後働くことになりました。

★仕事の内容とやりがいは？
主に少人数グループでのお守りの内職作業に取り組んでいます。メンバーでできることを役割分担して完成させられるように調整するのが私の役割です。次々といろんなことをこなしている人、少しずつできる事が増えていく人、日々様々な変化を見せてもらえることが喜びであり、ささやかな事でもできる事を増やしていける手伝いができれば、と既行価値の日々です。

個別の作業提供やスケジュールが必要なメンバーもあり、このやり方で本当にいいんだろうか、と悩むこともありましたが、メンバーがふと笑っている瞬間を見られた時にはこちらまで笑みがこぼれます。このグループには言葉だけではなく様々な関わりがあり、どんな時にどのように感じるのか、メンバーそれぞれ個性を感じながら理解を深めていけたら、と思います。



★プライベートの過ごし方は？
子どもと思いっきり遊ぶ事です。近所の公園で遊んだり、散歩したり、時々遠出してみたり。休日はずっと子どもと一緒に笑い、体を動かすことのできるレジャーをしています。

★今後の目標や抱負は？
6年でいろんな場所を経験を積みまけてもらい、いろんな人に出会えました。その人たちがこれから安心して過ごせるように、日々の小さな変化にも気付ける視野を持ち、柔軟に対応ができるように努力していきたいと思っています。

京都府社会福祉協議会 からのお知らせ

寄付

ご寄付ありがとうございました
ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。ありがとうございました。

平成29年11月15日に「自由同和会京都府本部」様より100,000円をご寄付いただきました。

平成29年11月24日に「一般財団法人近畿産福協会」様より500,000円をご寄付いただきました。

平成29年11月29日に「公益財団法人京遊福社会福祉基金」様より500,000円をご寄付いただきました。

平成29年12月1日に「関西遊技機商業協同組合」様より車いす7台、クッション7枚をご寄付いただきました。

案内

きょうと介護・福祉職場面接会&相談会、セミナー

●日時 1月19日(金)13:00~18:00
就職お役立ちセミナー 13:00~14:30
面接会&相談会 14:30~18:00

- 会場 ハートピア京都3階大会議室ほか(市営地下鉄丸太町駅5番出口からすぐ)
- 対象 福祉職場に就職を希望する一般・学生(平成30年3月卒業予定)の方

- 就活スタートアップフェア**
～業界研究×就活準備～を開催!
“地域と福祉”の魅力発信するセミナーやブースを準備しています。福祉に関心のある方、気軽にご参加ください。
- 日時 2月6日(火)12:00~16:00(開場11:30~)
 - 会場 メルパルク京都5階(JR京都駅丸中央口から東へ約1分)
 - 対象 全ての学生、一般求職者

- 介護・福祉の仕事相談&面接会、セミナー、みんなで話さNight
- 日時
 - ①2月8日(木)14:30~20:00
知って得するセミナー 14:30~15:30
相談&面接会 15:30~17:30
福祉のおしごとみんなで話さNight 18:00~20:00
 - ②2月9日(金)
相談&面接会 15:30~17:30
 - 会場 ハートピア京都1階スペースほか

- 対象 福祉職場に就職を希望する一般・学生(平成30年3月卒業予定)の方

FUKUSHI就活フェアを開催します!
介護や福祉の仕事に関心ある方、就職のチャンスです。ぜひご来場ください。

- 日時 3月4日(日)12:00~17:00(受付11:30~)
- 会場 メルパルク京都5・6階
- 対象 福祉職場に就職を希望する一般・学生(平成31年3月卒業予定)等の方

【問い合わせ先】
福祉人材課 TEL075-252-6297

ひとりで悩まないで! 知っていますか? DVのこと

DVとは、夫婦や恋人などの、親しい男女の間で起こる暴力のことをいいます。京都府では、被害者が安心して相談できる環境づくりと、DVを許さない社会づくりを進めています。



京都府府民生活部男女共同参画課
TEL075-414-4291
<http://www.pref.kyoto.jp/josei/dv13.html>

●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。
<http://www.kyoshakyo.or.jp>



本誌は、共同募金の協賛会によってつくられています。

平成29年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算ができます
ふくしの保険 | 補償

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の 事故・紛争円満解決のために!

●加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

1 施設業務の補償 (賠償責任保険、財産総合保険)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	委託・管理財物賠償(盗難等)	200万円	200万円
	うち現金管理財物賠償(盗難等)	20万円	20万円
	人格権侵害(盗難等)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない盗難賠償(盗難等)	1,000万円	1,000万円
	事故対応特別費用(盗難等)	500万円	500万円
損害見舞費用	被害者対応費用(1名につき)	死亡10万円 入院時0.5~10万円 入院時 3万円 通院時 1万円 自賠責(10万円限度)	死亡10万円 入院時0.5~10万円 入院時 3万円 通院時 1万円 自賠責(10万円限度)
	損害見舞費用	死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~2.5万円	死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~2.5万円

保険期間1年

▶年額保険料(掛金)		基本補償(A型)
定員	基本補償(A型)	
1~50名	35,000~61,480円	
51~100名	68,270~87,000円	
以降1名~10名増ごと	1,800円	
基本補償(A型) 保険料	+	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所:1,300円 通所:1,390円



スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

- 2 施設利用者の補償
- 3 施設職員の補償
- 4 社会福祉法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険)「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「財産総合保険」です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・休日、12/31~1/3を除きます。)

株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区麹町3丁目3番2号 新麹が調ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4783

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	82		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務委託費・事務費・人件費				
支払内容	7/30 団管内視察交通費(タクシー代)				
支払金額	4,140円	按分率	100%	計上額	4,140円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙請求書に記載				

(領収書は、重ならないように貼付してください。)

府庁 → 京都府立医科大学附属病院 1台分 ¥1,140

京都府立医科大学附属病院 → 京都信用保証協会(京都経済セキ)
¥1,500 × 2台分 = ¥3,000

振込金 受取書
(兼手数料)

R2年 8月 20日	
金額	4140円
振込先	京都 本店
受取人	京都交通信販株式会社
ご依頼人	公明党京都府議会議員団 様
[備考]	手数料

上記の金額正に受取りました。

(取扱店) _____ 銀行

店

(取扱店→依頼人)



ご利用チケット明細書

2020年 8月分

ご利用枚数 3枚 ご利用金額 4,140円

原本謄本に相違ありません。

PAGE



〒615-0873 TEL.(075)31-11111
京都市右京区西京原
京都交通信販株式会社



利用日時	金額	利用場所	利用種別
2020年7月30日	¥1,140	府立医科大学	入場券
2020年7月20日	¥1,500	府立医科大学	入場券
2020年7月10日	¥1,500	府立医科大学	入場券

府立医科大学

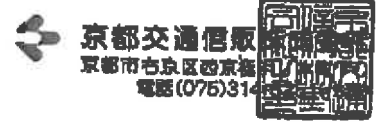
府立医科大学

府立医科大学

2020年 8月分 請求書

口座番号 XXXXXXXXXX

公明党 京都府議会議員団 様



前月請求高	ご入金額	繰越残高	当月分 枚数	金額	うち 発送料	当月請求高	振込手数料は会員様のご負担となります。 自動引落銀行名 約定日
0	0	0	3	4,140	0	4,140	

33頁

ご利用明細

うち手数料

ご使用年月日	チケットNo	ページ	コード	金額	備考	ご使用年月日	チケットNo	ページ	コード	金額	備考
20.07.30	5322401	07	057	1140							
20.07.30	5322401	08	054	1500							
20.07.30	5322401	09	240	1500							

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	101		
費目	経費、研修費、広報広報費、買物旅行等活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、事務所費、事務費、人件費				
支払内容	7/30 団管内視察交通費(タクシー代)				
支払金額	1,800円	按分率	100%	計上額	1,800円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙請求書に記載				

(領収書は、重ならないように貼付してください。)

京都信用保証協会 → 京都府庁 2台
(京都経済センター)

振込金 (兼手数料) 受取書

R2年 9月 18日	
金額	1800円
振込先	京都 本店
受取人	京都交通信販株式会社
ご依頼人	公明党京都府議会議員団 様
[備考]	(手数料)

上記の金額正に受取りました。

(取扱店) _____ 銀行
_____ 店
(取扱店→依頼人)



口座番号 東京都議会議員団

ご利用チケット明細書

原本原本に相違ありません。 PAGE 1

〒615-0873 TEL(075)532-5111
 京都府石叢区西京極藤ノ木1-1-1
 京都交通信販株式会社

2020年 9月分

ご利用枚数 2枚 ご利用金額 1,800円

口座番号 3,000円迄 1885-6 京都府議会議員団 加藤 敏行 〒615-0873 532401 40 1 京交通	口座番号 3,000円迄 1885-6 京都府議会議員団 加藤 敏行 〒615-0873 532401 41 1 京交通
---	---

京都信用保証株式会社(京都経済センター) ~ 京都府庁 2台

小計枚数 2 小計金額 1,800

2020年 明分

請求書

口座番号

公明党 京都府議会議員団

様



京都交通信販
京都府右京区西京橋
電話(075)314



前月請求高	ご入金額	繰越残高
4140	4140	0

当 月 分		う ち 消 込 料
枚 数	金 額	
2	1800	0

当月請求高
1800

振込手数料は会員様のご負担となります。
自動引落銀行名 約定日 33日

ご利用明細

うち手数料

ご使用年月日	チケットNo	ページ	金額	備考	ご使用年月日	チケットNo	ページ	金額	備考
20:07:30	5322481	19	860						

費報広聴広

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	3		
費目	調査研究費・研修費・ <u>広報費</u> ・要請費用等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(4月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年4月分

請求番号 126682224

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156)			
<admin@119.245.142.139>			
WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	4月1日~4月30日
<do.my22.etius.jp>			
SuiteX 高級データベースオプション 月額料金	1	2,000	4月1日~4月30日
請求税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計		6,600	
(うち税別額相当額)		600	
請求額合計		6,600	
(うち税別額相当額)		600	

通常払込料金
加入者負担 払込票兼受領証

00120 | 7 | 900524

株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

金 額 万 千 百 十 円
6 6 0 0

三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年 4月 請求月 5月 7日

公明党京都府議会議員団

126682224

交付局日附印
02-04-14

(44068)
N94210008

店舖地

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	20		
費目	調査研究費・研修費・広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(5月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年 5月分

請求番号 126816752

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	5月1日~5月31日
<do.my22.etius.jp> SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	5月1日~5月31日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	
請求額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	

通常支払科目
加入者負担 払込票兼受領証

00120 - 7 - 900524

株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

億 千 百 十 万 千 百 十 円
6 6 0 0

三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年 5月請求分 6月 8日

公明党京都府議会議員団

126816752

受付局日附印
02-05-20

(44068)
N94350001

店舗注

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	36		
費目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ				
支払金額	7,480円	按分率	100%	計上額	7,480円
按分率の考え方					
備考	DNSアウトソーシングサービス1年プラン				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年6月分

請求番号 316943241

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-2844326) <2844326> 請求手数料 <kyoto-komeifukai.com> DNSアウトソーシングサービス1年プラン 消費税相当額 (合計)	1 1	800 6,000 680 7,480	 6月27日~6月26日
当月利用額合計 (うち消費税相当額)		7,480 680	
請求額合計 (うち消費税相当額)		7,480 680	

通常支払科目
加入者負担 払込票兼受領証

00120-7-900524

加入者名 株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

金額 74,800円

三井住友銀行 しるゆり支店
口座 3478424

2020年6月26日 7月6日

公明党京都府議会議員団

請求人氏名 316943241

受付局 附印

02-06-16

(44068)
N94120011

店舗控

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	37		
費目	調査研究費・研修費・広報費・印刷費等諸費・会費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(6月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年6月分

請求番号 126951626

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口振 月額基本料金	1	4,000	6月1日~6月30日
<do.my22.etius.jp> SuiteX 高性能データベースオプション 月額料金	1	2,000	6月1日~6月30日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	
請求額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	

銀行振込用紙 加入数員印 払込票兼受領証

00120-7-900524

株式会社エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ

金額 千 百 十 円
6 6 0 0

振込先 三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年 6月請求分 7月 6日

公明党京都府議会議員団

126951626

受付 附印

02-06-16

(44068)
N94120010

店舗控

000222-001/001-160000222

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	57		
費 目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(7月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備 考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年 7月分

請求番号 127082835

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(10.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	7月1日~7月31日
<dp.my22.etius.jp> SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	7月1日~7月31日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	
請求額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	

通常払込料金 加入者負担 払込票兼受領証

00120 - 7 - 900524

株式会社エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ

金 額 6 6 0 0 円

振込先 三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年 7月請求分 支払期 8月 6日

公明党京都府議会議員団

請求人氏名 127082835

交付 附印

02-07-14

(44068)
N94280014

店舗控

000186-001/001-160000186

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	58		
費目	調査研究費・研修費・広報活動費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ				
支払金額	4,840円	按分率	100%	計上額	4,840円
按分率の考え方					
備考	COM1年プラン				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年7月分

請求番号 317031547

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-2844326)			
<2844326>			
請求手数料	1	800	
<kyoto-komeifukai.com>			
COM1年プラン	1	3,600	7月4日~7月3日
消費税相当額		440	
(合計)		4,840	
当月利用額合計		4,840	
(うち消費税相当額)		440	
請求額合計		4,840	
(うち消費税相当額)		440	

温帯私込領書
 記入者印
 00120 - 7 - 900524
 株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ
 金 額 4 8 4 0 円
 三井住友銀行 しゆり支店
 普通 3478424
 2020年7月請求分 支払 8月6日
 公明党京都府議会議員団
 317031547
 受付 附印
 02-07-14
 (44068)
 N94280013
 店舗印

000185-001/001-160000185

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	78		
費目	調査研究費・研修費・広報費・印刷費等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(8月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年 8月分

請求番号 127198544

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENASuiteX V2 請求書・口振 月額基本料金	1	4,000	8月1日~8月31日
<do.my22.etius.jp> SuiteX 高性能データベースオプション 月額料金	1	2,000	8月1日~8月31日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	
請求額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	

口座番号	00120 - 7 - 900524
加入者名	株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ
金額	6600
振込先	三井住友銀行 しらゆり支店 普通 6132543
支払日	2020年 8月請求分 9月 7日
支払人氏名	公明党京都府議会議員団
請求番号	127198544
受付局日附印	02-08-18
店舗地	(44068) 〒94330006

008263-001/001-110008263

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	96		
費目	調査研究費・研修費・広報費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(9月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年9月分

請求番号 127358190

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	9月1日~9月30日
<do.my22.etius.jp> SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	9月1日~9月30日
請求額当額 (合計)		6,600	
当月利用額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	
請求額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	

通称私込特番 加入者登録 払込取扱受領証

口座番号 00120 - 7 - 900524

加入者名 株式会社エヌ・ティ・ティピー・シー・コミュニケーションズ

金額 億 千 百 十 万 千 百 十 円
6 6 0 0

振込先 三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年9月請求分 支払期日 10月6日

払込人氏名 公明党京都府議会議員団

127358190

受付局日附印
02-09-15
(44068)
N94250003
店舗控

008185-001/001-110008185

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	114		
費目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(10月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年10月分

請求番号 127494636

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156)			
<admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金 <do.my22.etius.jp>	1	4,000	10月1日~10月31日
.. SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	10月1日~10月31日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	
請求額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	

請求者住所 00120-7-900524

請求者名称 株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

金額 6600

支払先 三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年10月請求分 請求期 11月 6日

公明党京都府議会議員団

請求者氏名 127494636

受付局日附印
02-10-15

(44068)
IN94370001

店舗控

008072-001/001-110008072

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	138		
費目	調査研究費・研修費・広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ (11月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年11月分

請求番号 127631162

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	11月1日~11月30日
<do.my22.ellus.jp> SuiteX 高級データベースオプション 月額料金	1	2,000	11月1日~11月30日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	
請求額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	

払込票兼受領証

00120-7-900524

株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

金	額	千	百	十	円
		6	6	0	0

三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543
2020年11月迄 12月 7日
公明党京都府議会議員団

127631162

受付期日 02-11-17

(44068)
N94220009

店舗注

007924-001/001-110007924

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	156		
費目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(12月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2020年12月分

請求番号 127768172

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口振 月額基本料金	1	4,000	12月1日~12月31日
<do.my22.atlus.jp> SuiteX 高性能データベースオプション 月額料金	1	2,000	12月1日~12月31日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	
請求額合計 (うち消費税相当額)		6,600 600	

源泉徴収票
加入費負担 払込票兼受領証

口座番号 00120-7-900524

株式会社 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ

金額 6600 円

振込先 三井住友銀行 しらゆり支店
普通 6132543

2020年12月請求分 支払 1月6日

請求人氏名 公明党京都府議会議員団

請求番号 127768172

受付局日附印
02-12-15

(44068)
N94230005

店舗控

007958-001/001-110007958

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	168		
費目	調査研究費・研修費・ 振込手数料 ・要請接待等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務旅費・事務費・人件費				
支払内容	ホームページサーバー契約更新料・ 振込手数料				
支払金額	¥27,060	按分率	100%	計上額	¥27,060
按分率の考え方					
備考	内容は別紙請求書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
振込金額 ¥26,400 振込手数料 ¥660					

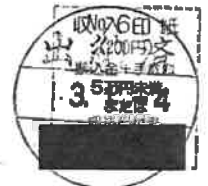
預金払戻請求書による振込受付書 (兼振込手数料受取書)
 振込手数料受取書

電傳扱

振替 年 月 日
 03 01 04

金融機関名	京都中央	銀行 信金 信組 協同 労金	馬前
預金種目	普通	口座番号	1128995
お受取人	株式会社 ケイアイエス	お振込金額	26400 円
フリガナ	ケイアイエス	手数料	660 円
ご依頼人	公明党京都府議会議員団 団長 林 正樹 様	フリガナ	ケイアイエス
(おところ)	京都市上京区下立売原新町西入 坂ノ内町 京都府議会	未領収 (他封紙)	
(印字の連絡先)	075-414-5577		

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



* 振込必須欄に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 * やむをえない事由による通信故障、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

請求書

2020年12月28日

公明党京都府議会議員団 御中

株式会社ケイアイ
〒600-8211
京都市下京区真字屋
ウエル島丸七条3F
Tel : 075-353-3330
Fax : 075-353-3331



毎度格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
下記の通り御請求申し上げます。

納品日 2020/4/1
受渡場所 WEBサーバー上
運賃、交通費 なし
御支払条件 お申込時現金又は振込み
御振込先 京都中央信用金庫 駅前支店
普通 1128995

ご請求金額	総額	¥26,400	消費税込み
-------	----	---------	-------

商品名	数量	単価	金額	備 考
公明党京都府議団様ホームページ				2020年度分
サーバー契約更新				
サーバー	一式	2,000	2,000	月額/1年契約時
			24,000	1年分前払い
				※前回の請求は2019年3月5日付
小計			24,000	
消費税			2,400	
合計			¥26,400	

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	178		
費目	調査研究費・研修費・広報費・要請費等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(1月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2021年1月分

請求番号 127906278

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご利用期間等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求目・口振 月額基本料金	1	4,000	1月1日~1月31日
<do.my22.etius.jp> SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	1月1日~1月31日
消費税相当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	
請求額合計		6,600	
(うち消費税相当額)		600	

通常払込料金 加入者負担 払込票受領証

口座番号 00120 - 7 - 900524

加入者名 株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

金額 6600 円

振込先 三井住友銀行 しらゆり支店
口座 6132543

2021年 1月請求分 支払期 2月 8日

公明党京都府議会議員団

127906278

受付局日附印
03-01-19

(44068)
N94130027

店納控

008654-001/001-110008654

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	189		
費目	調査研究費・研修費・ <u>広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	ホームページリニューアル作業代・振込手数料				
支払金額	¥968,880	按分率	100%	計上額	¥968,880
按分率の考え方					
備考	内容は別紙請求書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
振込金額 ¥968,000 振込手数料 ¥880.					

預金払戻請求書による振込受付書 (兼振込手数料受取書)

電郵致

年 月 日
 03 02 05

~~振込金受取書~~

お受取人	銀行 信金 信組 農協 労働	京都中央	馬前
	お振込金額	1128995	968000 円
ご依頼人	お振込先	株式会社 ケイアイアイエス	フリガナ ケイアイアイエス
	お振込先	公明党京都府議会議員団 團長 林 正樹 様	フリガナ コウメイドウキョウトフキカイ キョウメイドウキョウトフキカイ
(おとこる)		京都市上京区下立売通新町西入 殿ノ内町 京都府議会	手数料 (振込) 未領収 (振込) 880 円
(日中のご連絡先)		075-414-5577	

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
 今後ともよろしくお願い申し上げます。



* 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、原会等のために振込が滞延することがあります。
 ** やむをえない事由による通帳換領、印鑑の廃棄等によって振込が滞延することがありますのでご了承ください。

請求書

2021年1月28日

公明党京都府議会議員団 御中

株式会社ケイアイ
〒600-8211
京都市下京区真尋屋
ウエル鳥丸七条3F
Tel: 075-353-3330
Fax: 075-353-3331



毎度格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
下記の通り御請求申し上げます。

納品日 2021/1/28
受渡場所 WEBサーバー上
運賃、交通費 なし
御支払条件 現金又は振込み
御振込先 京都中央信用金庫 駅前支店
普通 1128995

ご請求金額	総額	¥968,000	消費税込み
-------	----	----------	-------

商品名	数量	単価	金額	備考
公明党京都府議団様ホームページ リニューアル作業				
リニューアルデザイン	8ページ	80,000	¥640,000	
TOP、所属議員、府議会レポート、議会質問と答弁、日々の活動、政策実績一覧、ご意見ご要望、リンク				
HTML制作(デザイン⇒HTML)	8ページ	70,000	¥560,000	
TOP、所属議員、府議会レポート、議会質問と答弁、日々の活動、政策実績一覧、ご意見ご要望、リンク				
サーバー組み込み(コンテンツのアップロード)	7ページ	80,000	¥560,000	*「リンク」ページは別途料金がかかります
TOP、所属議員、府議会レポート、議会質問と答弁、日々の活動、政策実績一覧、ご意見ご要望				
設計費・管理費	25%		¥440,000	
特別御値引			¥-440,000	
小計			1,760,000	
初期費用	1/2額		880,000	
税抜計			880,000	
消費税			88,000	
合計			¥968,000	

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	195		
費目	調査研究費・研修費・ 出張費 ・要請費等活動費・会議費・資料作成費・支料納入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(2月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2021年2月分

請求番号 128045518

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	2月1日~2月28日
<do.my22.etius.jp> SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	2月1日~2月28日
消費税等当額		600	
(合計)		6,600	
当月利用額合計 (うち消費税等当額)		6,600 600	
請求額合計 (うち消費税等当額)		6,600 660	

通常支払用紙 加入書用紙 払込票兼受領証

00120 - 7 - 900524

株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ

金 額 億 千 百 十 万 千 百 十 円
6 6 0 0

振込先 三井住友銀行 しるゆり支店
普通 6132543

2021年 2月請求分 期 3月 8日

公明党京都府議会議員団

請求人氏名 128045518

受付局日附印
03-02-17
(44068)
N94150003

店舗控

010138-001/001-110010138

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	208		
費目	調査研究費・研修費・広報誌費・要請書等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務経費・事務費・人件費				
支払内容	NTTPCコミュニケーションズ(3月分)				
支払金額	6,600円	按分率	100%	計上額	6,600円
按分率の考え方					
備考	ホームページデータベース管理代				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					

請求年月 2021年3月分

請求番号 128185387

(2 / 2 ページ)

請求内訳

料 金 内 訳 名	数 量	金 額 (円)	ご 利 用 期 間 等
(0.0.0.1-1425752156) <admin@119.245.142.139> WebARENA SuiteX V2 請求書・口座 月額基本料金	1	4,000	3月1日~3月31日
<do.my22.atl.us.jp> SuiteX 高機能データベースオプション 月額料金	1	2,000	3月1日~3月31日
消費税相当額 (合計)		600	
		6,600	
当月利用額合計 (うち消費税相当額)		6,600	
請求額合計 (うち消費税相当額)		6,600	
		600	

電話帳記載時 用紙番号		払込票兼受領証
口座番号	00120-7-900524	
加入者名	株式会社エヌ・ティ・ティ・シー・コミュニケーションズ	
金額	億 千 百 十 万 千 百 十 円 6 6 0 0	
送付先	三井住友銀行 しらゆり支店 普通 6132543	
支払期	2021年 3月 31日 迄 支払期 4月 6日	
送付人氏名	公明党京都府議会議員団	
請求番号	128185387	
送付日	交付局日 03-03-16	
送付地	(44068) N94150001	
店鋪控		

008653-001/001-110008653

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	218		
費目	調査研究費・研修費・ 広報費 ・奨励費等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務研費・事務費・人件費				
支払内容	ホームページリニューアル作業代・振込手数料				
支払金額	¥968,880	按分率	100%	計上額	¥968,880
按分率の考え方					
備考	内容は別紙請求書に記載				

(領収書は、重ならないように貼付してください。)

振込金額 ¥968,000
振込手数料 ¥880

電報扱

預金払戻請求書による振込受付書 (兼振込手数料受取書)
現金口座振替

~~振込金受取書~~

年 月 日
03 03 26

金融機関 (通字) ○田	京都中央	銀行 信金 信組 農協 労金 (印)	馬前
預金種目 (○田)	普通 当座 貯蓄 その他 口座番号	お振込金額	万円 円
お振込人 おなまえ	株式会社 ケイアイアイエス	フリガナ	ケイアイアイエス
ご依頼人 おなまえ	公明党京都府議会議員団 団長 林 正樹 様	フリガナ	キョウメイトウキョウトフキカイ キョウメイインタウシヨウ
(おとこる)	京都市上京区下立売通新町西入 蔵ノ内町 京都府議会	手数料 (現金振込み)	未領収 (振込)
(日中の連絡先)	075-414-5577		880

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



※ 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
※ 中訂をえない事由による送附遅延、日時の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

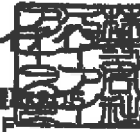
コード#1010

請求書

2021年3月25日

公明党京都府議会議員団 御中

株式会社ケイアイ
〒600-8211
京都市下京区真尋屋町
ウエル鳥丸七条3F
Tel: 075-353-3330
Fax: 075-353-3331



毎度格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
下記の通り御請求申し上げます。

納品日 2021/3/31
受渡場所 WEBサーバー上
運賃、交通費 なし
御支払条件 現金又は振込み
御振込先 京都中央信用金庫 駅前支店
普通 1128995

ご請求金額	総額	¥968,000	消費税込み
-------	----	----------	-------

商の品名	数量	単価	金額	備考
公明党京都府議団様ホームページ リニューアル作業				
リニューアルデザイン	8ページ	80,000	¥640,000	
TOP、所属議員、府議会レポート、議会質問と答弁、日々の活動、政策実績一覧、ご意見ご要望、リンク				
HTML制作(デザイン⇒HTML)	8ページ	70,000	¥560,000	
TOP、所属議員、府議会レポート、議会質問と答弁、日々の活動、政策実績一覧、ご意見ご要望、リンク				
サーバー組み込み(コンテンツ管理系)	7ページ	80,000	¥560,000	*「リンク」ページは別途追加ありません
TOP、所属議員、府議会レポート、議会質問と答弁、日々の活動、政策実績一覧、ご意見ご要望				
設計費・管理費	25%		¥440,000	
特別御値引			¥-440,000	
小計			1,760,000	
御入金済み初期費用	1/2額		-880,000	
税抜計			880,000	
消費税			88,000	
合計			¥968,000	

會 議 費

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	4		
費目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費 (会費) 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費 (4月14日開催) 4名分				
支払金額	3,293円	按分率	100%	計上額	3,293円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和2年4月14日(火)

10:00~11:30

団会議

- 1、 4月臨時議会について
- 2、 本会議及び委員会等における感染防止対策について
- 3、 諸徹底事項

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	12		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(5月6日開催)4名分				
支払金額	3,293円	按分率	100%	計上額	3,293円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

(調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・事務費)

支払証明書

整理番号	支払年月日	支払額(円)	支払先	用途及び内容	備考
	R2.5.8	666	山口 勝	自動車[自宅(伏見区)~京都府庁]往復 ガソリン代 18km×37円=666	
	R2.5.8	1,480	村井 弘	自動車[自宅(宇治市)~京都府庁]往復 ガソリン代 40km×37円=1,480	
	R2.5.8	740	林 正樹	自動車[自宅(山科区)~京都府庁]往復 ガソリン代 20km×37円=740	
	R2.5.8	407	藤岡 美津	自動車[自宅(右京区)~京都府庁]往復 ガソリン代 11km×37円=407	
計		3,293			

上記のとおり相違ないことを証明します。

R2年5月8日

会派・議員名 公明党京都府議会議員団

団長 林 正樹

- 1 用途項目ごとに作成し、会計帳簿の整理番号順に記載してください。
- 2 1行程ごと又は1日ごとに作成してください。
- 3 支払証明書の対象は、ア 自動券売機で購入する切符代(特急料金、座席指定料金等運賃の他に特別の費用が伴うものを除く。)及び路線バス運賃、イ ICカード等の交通系ICカードで乗車した場合の運賃(アと同範囲のものに限る。)、ウ ガソリン代で距離数により計上する場合(1km:37円)です。
- 4 領収書貼付用紙に添付して提出してください。なお、按分により政務活動費の支出を行った場合には、領収書貼付用紙の所定の欄に按分に係る必要事項を記載してください。

令和2年5月8日(金)

10:00~12:00

団会議

- 1、 コロナ感染症対策を速やかに実施するための議員報酬削減について
- 2、 予算特別委員会 常任委員会副委員長の選任検討等
- 3、 本会議及び委員会等における感染防止対策について
- 4、 6月定例会代表質問項目確認
村井議員
- 5、 6月定例会一般質問項目確認
諸岡議員
- 6、 日程確認、諸徹底事項
 - ・ 5月臨時会、6月定例会の日程確認等
 - ・ 次回団会議 5月15日(金) 10:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	17		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会議費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(5月15日開催)2名分				
支払金額	1,406円	按分率	100%	計上額	1,406円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p style="font-size: 2em; margin-top: 50px;">別紙参照</p>					

(調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・事務費)

支 払 証 明 書

整理 番号	支払年月 日	支払額 (円)	支 払 先	使 途 及 び 内 容	備 考
	R2.5.15	666	山口 勝	自動車[自宅(伏見区)~京都府庁]往復 ガソリン代 18km×37円=666	
	R2.5.15	740	林 正樹	自動車[自宅(山科区)~京都府庁]往復 ガソリン代 20km×37円=740	
計		1,406			

上記のとおり相違ないことを証明します。

R2年5月15日

公明党京都府議会議員団
 金派-議員名 団 長 林 正 樹

- 1 使途項目ごとに作成し、会計帳簿の整理番号順に記載してください。
- 2 1行程ごと又は1日ごとに作成してください。
- 3 支払証明書の対象は、ア 自動券売機で購入する切符代(特急料金、座席指定料金等運賃の他に特別の費用が伴うものを除く。)及び路線バス運賃、イ ICカード等の交通系ICカードで乗車した場合の運賃(アと同範囲のものに限る。)、ウ ガソリン代で距離数により計上する場合(1km:37円)です。
- 4 領収書貼付用紙に添付して提出してください。なお、按分により政務活動費の支出を行った場合には、領収書貼付用紙の所定の欄に按分に係る必要事項を記載してください。

令和2年5月15日（金）

10:00～11:00

団会議

- 1、 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う5月臨時会の
感染防止対策について
- 2、 5月臨時会における新型コロナウイルス感染症緊急
対策における補正予算について
- 3、 日程確認、諸徹底事項
 - ・ 次回団会議 5月22日（金）10:00～開催

第5号の2様式（第7条関係）

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	27		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請業務等経費 <input checked="" type="checkbox"/> 会議費 資料作成費・資料購入費・事務費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費（6月1日開催）4名分				
支払金額	3,293円	按分率	100%	計上額	3,293円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>（領収書は、重ならないように貼付してください。）</p> <p>別紙参照</p>					

(調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・事務費)

支払証明書

整理番号	支払年月日	支払額(円)	支払先	用途及び内容	備考
	R2.6.1	666	山口 勝	自動車[自宅(伏見区)~京都府庁]往復 ガソリン代 18km×37円=666	
	R2.6.1	1,480	村井 弘	自動車[自宅(宇治市)~京都府庁]往復 ガソリン代 40km×37円=1,480	
	R2.6.1	740	林 正樹	自動車[自宅(山科区)~京都府庁]往復 ガソリン代 20km×37円=740	
	R2.6.1	407	岡岡 美津	自動車[自宅(右京区)~京都府庁]往復 ガソリン代 11km×37円=407	
計		3,293			

上記のとおり相違ないことを証明します。

R2年6月1日

公明党京都府議会議員団
会派・議員名

団長 林 正樹

- 1 用途項目ごとに作成し、会計帳簿の整理番号順に記載してください。
- 2 1行程ごと又は1日ごとに作成してください。
- 3 支払証明書の対象は、ア 自動券売機で購入する切符代(特急料金、座席指定料金等運賃の他に特別の費用が伴うものを除く。)及び路線バス運賃、イ ICOCA等の交通系ICカードで乗車した場合の運賃(アと同範囲のものに限る。)、ウ ガソリン代で距離数により計上する場合(1km:37円)です。
- 4 領収書貼付用紙に添付して提出してください。なお、按分により政務活動費の支出を行った場合には、領収書貼付用紙の所定の欄に按分に係る必要事項を記載してください。

令和2年6月1日(月)

10:00~11:30

団会議

1、 6月定例会及び委員会等における新型コロナウイルス感染防止対策について

2、 6月定例会代表質問項目確認

村井議員

3、 6月定例会一般質問項目確認

諸岡議員

4、 日程確認、諸徹底事項

・次回団会議 6月4日(木) 10:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	30		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(6月4日開催)1名分				
支払金額	740円	按分率	100%	計上額	740円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

(調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・事務費)

支払証明書

整理番号	支払年月日	支払額(円)	支払先	使途及び内容	備考
	R2.6.4	740	林正樹	自動車(自宅(山科区)~京都府庁)往復 ガソリン代 20km×37円=740	
計		740			

上記のとおり相違ないことを証明します。

R2年6月4日

公明党京都府議会議員団
全派・議員名

団長 林 正 樹



1. 使途項目ごとに作成し、会計帳簿の整理番号順に記載してください。
2. 1行程ごと又は1日ごとに作成してください。
3. 支払証明書の対象は、ア 自動券売機で購入する切符代(特急料金、座席指定料金等運賃の他に特別の費用が伴うものを除く。)及び路線バス運賃、イ ICカード等の交通系ICカードで乗車した場合の運賃(アと同範囲のものに限る。)、ウ ガソリン代で距離数により計上する場合(1km:37円)です。
4. 領収書貼付用紙に添付して提出してください。なお、按分により政務活動費の支出を行った場合には、領収書貼付用紙の所定の欄に按分に係る必要事項を記載してください。

令和2年6月4日(木)

10:00~11:00

団会議

1、 諸連絡事項

2、 6月定例会代表質問項目確認

村井議員

3、 6月定例会一般質問項目確認

諸岡議員

4、 日程確認、諸徹底事項

・次回団会議 6月9日(火) 13:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	31		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(6月9日開催)4名分				
支払金額	3,747円	按分率	100%	計上額	3,747円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和2年6月9日(火)

13:00～14:30

団会議

1、 6月補正予算案の財政課のレク

協議対象事項について

2、 6月定例会代表質問項目確認

村井議員

3、 6月定例会一般質問項目確認


諸岡議員

4、 日程確認、諸徹底事項

・次回団会議 6月10日(水) 14:00～開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	33		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費  資料作成費・資料購入費・事務消費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費 (6月10日開催) 2名分				
支払金額	1,406円	按分率	100%	計上額	1,406円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙参照</p>					

令和2年6月10日(水)

14:00~16:00

団会議

1、 6月定例会代表質問項目確認

村井議員

2、 6月定例会一般質問項目確認

諸岡議員

3、 その他

日程確認、諸徹底事項等

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	56			
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費					
支払内容	団会議交通費(7月10日開催)5名分					
支払金額	3,848円	按分率	100%	計上額	3,848円	
按分率の考え方						
備考	内容は別紙支払証明書に記載					
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙添附</p>						

令和2年7月10日(金)

10:00~11:00

団会議

- 1、 令和3年度予算要望提出について
 - ・ 令和2年度予算要望を確認
 - ・ 新たな項目を前年・本年の常任委員所管から
 - ・ 日程について
- 2、 団視察について
- 3、 9月定例会における代表・一般質問の項目について
- 4、 日程確認、諸徹底事項等

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	85		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳述等活動費(会務費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(8月25日開催)5名分				
支払金額	3,848円	按分率	100%	計上額	3,848円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p style="font-size: 2em; margin-top: 50px;">別紙参照</p>					

令和2年8月25日(火)

10:30~11:30

団会議

1、 9月定例議会代表質問、一般質問原稿チェック

代表・・・山口 勝 議員

一般・・・林 正樹 議員

2、 令和3年度予算要望書について

3、 日程確認、諸徹底事項等

・次回団会議 9月1日(火) 10:30~開催

第5号の2様式（第7条関係）

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	88		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請謝金等活動費 (会議費) 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費…(9月1日開催) 5名分				
支払金額	3,848円	按分率	100%	計上額	3,848円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p style="font-size: 2em; margin-top: 100px;">別紙参照</p>					

令和2年9月1日(火)

10:30~12:30

団会議

1、 9月定例議会代表質問、一般質問原稿チェック

代表・・・山口 勝 議員

一般・・・林 正樹 議員

2、 意見書について

3、 令和3年度予算要望書について

・新たな項目を前年・本年の常任委員所管から

・2020年度予算要望を取捨選択

・日程

4、 日程確認、諸徹底事項等

・次回団会議 9月7日(火) 9:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	91		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会派費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(9月7日開催)2名分				
支払金額	1,135円	按分率	100%	計上額	1,135円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙参照</p>					

令和2年9月7日(月)

9:00~10:30

団会議

- 1、 9月補正予算案の財政課のレク
協議対象事項について
- 2、 9月定例議会代表質問、一般質問原稿チェック
代表・・・山口 勝 議員
一般・・・林 正樹 議員
- 3、 令和3年度予算要望書について
 - ・新たな項目を前年・本年の常任委員所管から
 - ・日程
- 4、 意見書について
- 5、 日程確認、諸徹底事項等
 - ・次回団会議 9月8日(火) 10:00~開催

第5号の2様式（第7条関係）

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	93		
費目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	国会議交通費（9月8日開催）4名分				
支払金額	2,662円	按分率	100%	計上額	2,662円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>（領収書は、重ならないように貼付してください。）</p> <p>別紙添付</p>					

令和2年9月8日(火)

10:00~12:00

団会議

1、 議会運営について報告

諸岡議員

2、 9月定例議会代表質問、一般質問について

代表・・・山口 勝 議員

一般・・・林 正樹 議員

3、 令和3年度予算要望書について

- ・ 新たな項目を前年・本年の常任委員所管から
- ・ 2020年度予算要望を取捨選択
- ・ 重点項目と一般項目

4、 日程確認、諸徹底事項等

- ・ 次回団会議 9月14日(月) 14:30~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員・団	整理番号	119		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(10月19日開催)3名分				
支払金額	1,628円	按分率	100%	計上額	1,628円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙参照</p>					

令和2年10月19日(月)

10:00~11:00

団会議

1、 令和3年度予算要望書について

- ・ 重点項目と一般項目
- ・ 日程

2、 決算特別委員会総括質疑項目・質問原稿について

林 正樹 議員

3、 出前高校生議会について

4、 12月定例会 代表質問項目確認

小鍛治 義広 議員

5、 日程確認、諸徹底事項等

- ・ 次回団会議 10月30日(金) 12:30~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

職員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	125		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請謝状等活動費(宗廟費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(10月30日開催)1名分				
支払金額	666円	按分率	100%	計上額	666円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙参照</p>					

令和2年10月30日(金)

13:30~14:30

団会議

1、 議会運営について報告

諸岡議員

2、 決算特別委員会 討論について

3、 12月定例会 代表質問項目確認

小鍛治 義広 議員

4、 日程確認、諸徹底事項等

・次回団会議 11月2日(月) 12:30~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	129		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(11月5日開催)5名分				
支払金額	3,468円	按分率	100%	計上額	3,468円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和2年11月5日(木)

11:00~12:00

団会議

1、 12月定例会 代表質問項目確認

小鍛治 義広 議員

2、 日程確認、諸徹底事項等

・ 次回団会議 11月9日(月) 10:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	132		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・奨励賞等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(11月9日開催)4名分				
支払金額	3,108円	按分率	100%	計上額	3,108円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和2年11月9日(月)

10:00~12:00

団会議

- 1、 2021年度予算要望書を知事に提出
- 2、 11月定例会 代表質問項目確認
小鍛治 義広 議員
- 3、 11月定例会 一般質問項目確認
村井 弘 議員
- 4、 日程確認、諸徹底事項等
 - ・ 次回団会議 11月17日(火) 10:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	139		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(11月17日開催)5名分				
支払金額	3,848円	按分率	100%	計上額	3,848円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和2年11月17日(火)

10:00~12:00

団会議

1、 11月定例会 代表質問項目確認

小鍛治 義広 議員

2、 11月定例会 一般質問項目確認

村井 弘 議員

3、 日程確認、諸徹底事項等

・次回団会議 11月20日(金) 13:30~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	143		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(11月20日開催)3名分				
支払金額	1,961円	按分率	100%	計上額	1,961円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				

(領収書は、重ならないように貼付してください。)

別紙参照

令和2年11月20日(金)

13:30~15:00

団会議

1、 財政課レク

令和2年11月補正予算案概要

2、 11月定例会 代表質問項目確認

小鍛治 義広 議員

3、 11月定例会 一般質問項目確認

村井 弘 議員

4、 日程確認、諸徹底事項等

・ 次回団会議 11月25日(水) 10:00~開催

第5号の2様式（第7条関係）

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	147		
費目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費 (会費) 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費 (11月25日開催) 3名分				
支払金額	3,155円	按分率	100%	計上額	3,155円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p>別紙参照</p>					

令和2年11月25日(水)

10:00~11:00

団会議

1、 11月定例会 代表質問項目確認

小鍛治 義広 議員

2、 11月定例会 一般質問項目確認

村井 弘 議員

3、 日程確認、諸徹底事項等

・ 次回団会議 11月30日(水) 12:30~開催

第5号の2様式（第7条関係）

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	171		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・更替費等活動費 (会費) 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費（1月7日開催）4名分				
支払金額	3,441円	按分率	100%	計上額	3,441円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>(領収書は、重ならないように貼付してください。)</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">別紙参照</p>					

(調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・事務費)

支 払 証 明 書

整理番号	支払年月日	支払額(円)	支払先	使途及び内容	備考
	R3.1.7	666	山口 勝	自動車[自宅(伏見区)~京都府庁]往復 ガソリン代 18km×37円=666	
	R3.1.7	1,480	村井 弘	自動車[自宅(宇治市)~京都府庁]往復 ガソリン代 40km×37円=1,480円	
	R3.1.7	740	林 正樹	自動車[自宅(山科区)~京都府庁]往復 ガソリン代 20km×37円=740	
	R3.1.7	555	小阪治義広	自動車[自宅(南区)~京都府庁]往復 ガソリン代 15km×37円=555円	
計		3,441			

上記のとおり相違ないことを証明します。

R3年1月7日

公明党京都府議会議員団
会派・議員名

団 長 林 正 樹



- 1 使途項目ごとに作成し、会計帳簿の整理番号順に記載してください。
- 2 1行程ごと又は1日ごとに作成してください。
- 3 支払証明書の対象は、ア 自動券売機で購入する切符代(特急料金、座席指定料金等、運賃の他に特別の費用が伴うものを除く。)及び路線バス運賃、イ ICカード等の交通系ICカードで乗車した場合の運賃(アと同範囲のものに限る。)、ウ ガソリン代で距離数により計上する場合(1km:37円)です。
- 4 領収書貼付用紙に添付して提出してください。なお、按分により政務活動費の支出を行った場合には、領収書貼付用紙の所定の欄に按分に係る必要事項を記載してください。

令和3年1月7日(木)

10:00~11:00

団会議

1、 コロナ禍における京都府の雇用対策シェアリング

事業等の視察の概要について

2、 2月定例会 代表質問項目確認

村井 弘 議員

3、 2月定例会 一般質問項目確認

諸岡 美津 議員

4、 日程確認、諸徹底事項等

・次回団会議 1月19日(火) 10:00~開催

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	177		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 会議費 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費 (1月19日開催) 4名分				
支払金額	3,108円	按分率	100%	計上額	3,108円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和3年1月19日(火)

10:00~11:00

団会議

- 1、 本会議及び委員会等における感染防止対策について
- 2、 2月定例会 代表質問項目確認
村井 弘 議員
- 3、 2月定例会 一般質問項目確認
諸岡 美津 議員
- 4、 日程確認、諸徹底事項等

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	183		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費(会費)資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	団会議交通費(1月25日開催)5名分				
支払金額	3,848円	按分率	100%	計上額	3,848円
按分率の考え方					
備考	内容は別紙支払証明書に記載				
(領収書は、重ならないように貼付してください。)					
別紙参照					

令和3年1月25日(月)

9:00~10:30

団会議

1、 2月定例会 代表質問項目確認

村井 弘 議員

2、 2月定例会 一般質問項目確認

諸岡 美津 議員

3、 日程確認、諸徹底事項等

・ 次回団会議 2月1日(月) 10:30~開催

第5号の2様式（第7条関係）

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	公明党京都府議会議員団	整理番号	187		
費 自	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 会議費 資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支 払 内 容	団会議交通費（2月1日開催）5名分				
支 払 金 額	3,848円	按分率	100%	計 上 額	3,848円
按分率の考え方					
備 考	内容は別紙支払証明書に記載				
<p>（領収書を、重ならないように貼付してください。）</p> <p style="font-size: 2em; margin-top: 100px;">別紙参照</p>					

令和3年2月1日（月）

10:30～12:00

団会議

1、 財政課レク

令和3年2月補正予算案概要

2、 本会議及び委員会等における感染防止対策について

3、 2月定例会 一般質問項目確認

諸岡 美津 議員

4、 日程確認、諸徹底事項等

・ 次回団会議 2月5日（月）12:30～開催